

# 千葉県立 房 総 の む ら 年 報

2 8

－ 平 成 2 5 年 度 －

千 葉 県 立 房 総 の む ら

# 目 次

I	使命と沿革	1
II	あゆみ	2
III	管理・運営	8
1.	組織・職員	8
(1)	運営組織	8
(2)	千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	8
(3)	職員及び事務分掌	9
2.	施設・設備	10
(1)	敷地	10
(2)	建物	10
(3)	古墳群の保存・整理	12
(4)	文化財建造物の保存・整備	12
IV	事業報告	13
1.	企画展等	13
(1)	さくらまつり	13
(2)	春のまつり	13
(3)	むらの縁日・夕涼み	14
(4)	稲穂まつり	15
(5)	ふるさとまつり	16
(6)	地域感謝デー	17
(7)	むらのお正月	18
(8)	平成 25 年度企画展「印旛沼周辺の漁と食」	19
2.	展示・演目の展開	21
(1)	商家町並み	21
(2)	武家屋敷	28
(3)	農家	29
(4)	農村歌舞伎舞台	35
(5)	風土記の丘資料館	35
(6)	新規の体験演目	37
3.	教育普及事業	42
(1)	学校支援事業	42
(2)	講習会等	44

(3) ボランティア事業	49
(4) 刊行物	51
(5) ホームページ	52
(6) メールマガジン	52
4. 調査研究活動	53
(1) 資料の管理	53
(2) 資料の活用	54
5. 利用状況	62
(1) 平成 25 年度月別入館者数	62
(2) 平成 25 年度体験者数	62
(3) 年度別入館者数	63
V 友の会活動	64
1 名称   2 発足経緯   3 目的   4 事業   5 会員数   6 活動状況	

# I. 使命と沿革

## 1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。

そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保存して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。

### 【収集・保管、調査・研究】

- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。【情報発信】

- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。【学習支援、展示、体験】

- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。

### 【考古展示】

- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。【学習支援、人材育成】

- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。【遺跡保護、里山保全】

- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。【地域おこし】

- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。【国際交流】

## 2. 沿革

千葉県立房総風土記の丘は各地方の歴史的・風土的な特性をあらわす遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年度9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接に体験して学ぶことができる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれらの統合により恵まれた里山環境の中で原始・古代から近・現代までの衣・食・住・技の移り変わりを体験することができる博物館としての活動を開始。

平成18年4月1日指定管理者制度の導入により、現在は（公財）千葉県教育振興財団が千葉県より管理及び運営に関する業務を委託される。

## Ⅱ あ ゆ み

### 昭和 56 年度

- 4 月 千葉県第 2 次新総合 5 か年計画（昭和 56 年度～昭和 60 年度）第 2 部第 2 章「千葉県文化の創造」の中の 1 項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2 月 設置基本構想策定。

### 昭和 57 年度

- 4 月 基本計画の策定に着手。
- 3 月 基本計画策定。

### 昭和 58 年度

- 4 月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6 名）設置。専従職員 1 名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3 月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

### 昭和 59 年度

- 4 月 教育庁文化課博物館準備室内（18 名）に房総のむら班設置。専従職員 4 名。
- 11 月 南側地域造成工事着手。
- 3 月 資料調査報告書第 1 集刊行。

### 昭和 60 年度

- 4 月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員 8 名。
- 5 月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班 4 名）。
- 7 月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8 月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9 月 上総の農家建築工事着工。
- 3 月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第 2 集刊行。

### 昭和 61 年度

- 4 月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置職員 16 名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1 日）。
- 5 月 武家屋敷建築工事着工。
- 8 月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9 月 上総の農家竣工。
- 10 月 開館記念式典挙行（28 日）
- 11 月 演目等を行う本格的公開開始（1 日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋 1 階）開催。
- 12 月 武家屋敷竣工。
- 1 月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。

本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。

- 3 月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣工。資料調査報告書第 3 集刊行。

### 昭和 62 年度

- 4 月 職員増員。職員 21 名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7 月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9 月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10 月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。武家屋敷演武「香取神道流」、「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のばっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2 月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3 月 民俗文化財記録作成事業（16 mm 映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第 4 集刊行。

### 昭和 63 年度

- 4 月 職員増員。職員 33 名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5 月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8 月 北側区域造成工事着工。
- 10 月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。武家屋敷演武「関流炮術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1 月 総合案内所（総屋）1 階に AV ガイド設置。
- 3 月 民俗文化財記録作成事業（16 mm 映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第 5 集刊行。

### 平成元年度

- 4 月 職員増員。職員 37 名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5 月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8 月 バイパス橋梁工事着工。
- 10 月 水車小屋、茶店建築工事着工。武家屋敷演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎

踊り・水神社永代大御神楽)。

- 1 1 月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催(以後毎年継続)。
- 2 月 橋梁名称審査会開催「むらの架け橋」に決定。農村歌舞伎舞台建築工事着工。
- 3 月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業(16mm映画)「房総の諸職一舟大工の世界」完成。資料調査報告書第6集刊行。

## 平成2年度

- 4 月 職員増員。職員39名(館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務)。展示解説会開催(小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店)。
- 5 月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち」開催(南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽)。8月 夏休み子供体験教室開催。
- 9 月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 1 0 月 武家屋敷演武「荒木流拳法」開催。企画展「房総のまつり」開催(大戸見の神楽・白枳粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽)。展示解説会開催(菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店)。
- 3 月 農村歌舞伎舞台竣工。資料調査報告書第7集刊行。

## 平成3年度

- 5 月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち」開催(太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽)。
- 7 月 夏休み子供体験教室開催。
- 9 月 おまつり広場(農村歌舞伎舞台ほか)、水車小屋公開開始。
- 1 0 月 武家屋敷演武「立身流の形」開催。展示解説会開催(菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店)。企画展「房総のまつり」開催(木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌)。
- 1 2 月 北側区域園路整備工事着工。北側地区植栽工事着工。
- 1 月 入館者100万人突破(28日)。
- 3 月 下総・安房の農家竣工。資料調査報告書第8集刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

## 平成4年度

- 5 月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち」開催(和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽)。
- 6 月 下総・安房の農家公開開始(15日)。これにより全施設公開となる。常夜燈設置。武家屋敷演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催(三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽)。上総の農家屋根葺き替え(主屋半分・長屋門)。
- 1 1 月 管理棟周辺整備工事(石畳)。
- 3 月 資料調査報告集第9集刊行。

## 平成5年度

- 4 月 組織改正により学芸課を普及課(6名)・商家事業課(15名)・農家事業課(10名)の3課に分割。千葉県民俗芸能緊急調査開始(国庫補助事業、平成6年度まで)。伝統芸能上演会「祭囃子」(5月・6月・9月・11月にも)開催(2月「琵琶」、3月「長唄」)。
- 5 月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち」開催(飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽)。上総の農家屋根葺き替え(主屋半分)。火の見やぐら改修工事竣工。
- 8 月 南側園路改修工事。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催(鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞)。武家屋敷演武「小笠原流弓術」開催。
- 3 月 資料調査報告書第10集刊行。町並みに関する調査報告書第2集刊行。

## 平成6年度

- 4 月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。伝統芸能上演会「祭り囃子」(5月・6月・3月にも)開催(1月「三曲」)。
- 5 月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち」開催(飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽)。
- 8 月 南側園路改修工事。
- 9 月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催(熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり)。武家屋敷演武「森重流砲術」開催。
- 1 月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3 月 企画展示「災いくるなーむらざかいの願いー」開催(水車小屋周辺の園路)。千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行(国庫補助事業、平成5年度から)。伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

## 平成7年度

- 4 月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。伝統芸能上演会「成田囃子」(5月にも)開催(5月「佐倉囃子」)。
- 5 月 企画展「大道芸一往來の芸能者たち」開催(南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り)。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催(神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞)。武家屋敷演武「直心影薙刀術」開催。町並み探検隊開催(以後毎年開催)。
- 2 月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。入館者200万人突破(16日)。
- 3 月 企画展示「災いくるなⅡー境にこめた願いー」開催(水車小屋周辺の園路)。伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油

樽づくり」完成。茶店屋根改修工事。

## 平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。  
伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」（5月にも）開催（6月狂言「附子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ）。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始（国庫補助事業、平成10年度まで）。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（西大須賀の神楽・白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟）。武家屋敷演武「小笠原流弓術」開催。
- 11月 文部省委嘱事業国際交流事業開催（1月・2月にも）開催。
- 3月 企画展示「災いくるな！Ⅲ－むら・家・野良境の諸相－」開催（水車小屋周辺の園路）。町並みに関する調査報告書第3集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷箒作り完成。

## 平成9年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」（10月にも）「成田囃子」（6月にも）狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始（平成11年度まで）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽）
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞）。武家屋敷演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 11月 常設展示「衣・食・住・技」開設（商家町並み2階展示室）。
- 2月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠ－七夕行事を中心に－」開催（上総の農家主屋）。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第1号刊行。

## 平成10年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工）。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 10月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務（3月

まで）。

企画展「房総のまつり」開催（野田のつく舞・和泉の三役）。武家屋敷演武「柳生新陰流兵法」開催。

- 11月 常設展示「房総のまち－その歴史と賑わい－」開設（商家町並み2階展示室）。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了（国庫補助事業、平成8年度から）。「町と村調査研究」第2号刊行。

## 平成11年度

- 4月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催（5月「佐倉囃子」、10月「成田囃子」）。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始（4月：桜草、5月：変わりアサガオ、10月：菊以後毎年継続）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・周防の猿まわし）。春の伝統工芸祭開催（総屋2階）。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（古戸の里神楽・上原神楽囃子）。武家屋敷演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催（商家2階展示室）。房総のむら感謝祭開催。
- 11月 茶道「遠州流」開催
- 12月 北側園路改修工事。
- 2月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場（墓地）を開設。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第3号に特集号として刊行。

## 平成12年度

- 4月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5月 企画展「春のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」「成田囃子」・特別行事「職人市」等）。
- 6月 企画展示「千葉県の七夕馬－草で作ったウマとウシⅣ－」開催。（下総の農家）
- 10月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」「弥正・国府台神楽囃子」等）。入館者300万人突破（15日）。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 11月 写真展「房総の職人たち－清野文男のフェイダーがとらえた、伝統の技に生きる人々－」開催。

## 平成13年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市等）。
- 9月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催（下総の農家）。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等）。
- 11月 武芸「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合

支援研究委員会」開催。

- 2月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え（商家町並み2階展示室）。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。「町と村調査研究」第4号刊行。

#### 平成14年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催。（昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等）
- 10月 企画展「秋のまつり」開催。（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）
- 2月 水車小屋改修工事
- 3月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第5号刊行。

#### 平成15年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催。（昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工・職人市・映画会等）
- 10月 企画展「秋のまつり」開催。（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流等」千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

#### 平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合（1日）。
- 5月 企画展「春のまつり」開催。（昔のくらし・昔のあそび・猿廻し・職人市・等）
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催。（5日から11月14日まで）
- 11月 企画展「秋のまつり」開催。（猿廻し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演舞「森重流砲術」等）伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「竹なが〜い友だち」開催。（12日から3月6日）
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破。（20日）

#### 平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催。（昔のくらしとあそび・職人市・時代衣装変身体験等）
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊びー見る・作る・学ぶー」開催。（4日から11月6日まで）
- 企画展「秋のまつり」開催。（猿廻し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等）
- 伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤簀作り」完成。

#### 平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入。（1日）
- 5月 「春のまつり」開催。（昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣装変身体験等）
- 7月 夕涼み会（7/22・29 8/5・19）開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催。（22日から9月24日まで）
- 10月 共同企画事業「祈りの風景ー病魔退散！ー」開催。（3日から11月5日まで）
- 「秋のまつり」開催。（猿廻し・民俗芸能・時代衣装変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等）
- 11月 ふるさと祭り（3日）開催。（栄町との共催ー演芸・物産展・野点等）
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催。（10日から3月11日まで）

#### 平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬るー多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催。（21日から7月1日まで）
- 5月 「春のまつり」開催。（昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣装変身体験等3日から6日）
- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催。（22日から9月2日まで）
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」（18日・19日）開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催（15日から11月4日まで）
- 11月 合同企画事業「町並み展ー古き街並みを訪ねる」開催。（23日から1月6日まで）
- 「秋のまつり」開催。（演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日）
- 1月 「むらのお正月」開催。（2日から4日）
- トピックス展「新発見資料速報展」開催。（19日から3月9日まで）

#### 平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催（19日から6月29日まで）
- 5月 「春のまつり」開催（3日から5日まで）（全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細工」等）
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催。（12日から9月2日まで）
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」（16日・17日）（「バナナのたたき売り」、「和船体験」等）
- 9月 企画展「すしが好き！サカナが好き！」開催（27日から11月9日まで）
- 11月 「秋のまつり」開催（全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等）
- 1月 「むらのお正月」開催。（2日から4日）（全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等）
- トピックス展「房総発掘最前線」開催。（24日から3月8日まで）



## 平成 21 年度

- 4 月 指定管理者制度第 2 期目の管理・運営開始(指定期間 5 年)  
トピックス展「写真で見るむらの自然」開催(18 日から 6 月 21 日まで)
- 5 月 「春のまつり」開催(3 日から 5 日まで)(昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」、「飴細工」、「けん玉パフォーマンス」等)  
入場者 500 万人達成(9 日)
- 7 月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(4 日から 8 月 2 日まで)
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」(15 日・16 日) (「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等)
- 9 月 「稲穂まつり」開催(20 日・21 日)  
(「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等)
- 10 月 企画展「龍女建立ー龍角寺古墳群と龍角寺」開催(3 日から 11 月 15 日まで)
- 11 月 「秋のまつり」開催(栄町のふるさと祭りと連携 3 日) (「祇園囃子」、「和太鼓」、「もちまき大会」等)
- 1 月 「むらのお正月」開催(2 日・3 日)  
(「獅子舞」、「餅つき」実演等)  
「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催(文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22 日から 2 月 14 日まで)  
トピックス展「房総発掘最前線」開催(23 日から 3 月 7 日まで)

## 平成 22 年度

- 4 月 「さくら祭り」開催(3 日・4 日)  
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催(17 日から 6 月 20 日まで)
- 5 月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催(3 日から 5 日まで)(昔のくらしとあそび「木内神楽」、「笹川神楽」、「猿まわし」等)  
「房総のむらでシャンソンを」開催(30 日)
- 6 月 「房総座」開催(6 日、10 月 3 日、2 月 6 日)
- 7 月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(3 日から 8 月 1 日まで)
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催(14 日、15 日) (「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」等)
- 9 月 「稲穂まつり」開催(19 日、20 日)  
(「北辺田獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等)
- 10 月 企画展「豊年満作! 農耕図のナゾを解け!!ー房総の四季耕作図と農具絵図ー」開催(9 日から 11 月 23 日まで)  
「歴史の里の音楽会」開催(11 日)  
「写生コンクール作品展」開催(19 日から 11 月 26 日まで)
- 11 月 「ふるさとまつり」開催(3 日: 栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業) (「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等)
- 12 月 トピックス展「下総名所巡り I」開催(18 日から 2 月 6 日まで)
- 1 月 「むらのお正月」開催(2 日、3 日) (「獅

子舞」、「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)

- 3 月 東北地方太平洋沖地震(11 日 14 時 46 分三陸沖を震源(深さ 24 km 規模マグニチュード 9.0)とする地震、成田市震度 6 弱、栄町震度 5 強)が発生し、本館の施設等は多大な被害を受けた。震災後、30 日まで休館となった。  
トピックス展「ふるさとの風景・民家」(3 月 12 日から 6 月 19 日まで・内 3 月 12 日から 30 日まで臨時休館)

## 平成 23 年度

- 4 月 「さくら祭り」東北地方太平洋沖地震により中止
- 5 月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催(3 日から 5 日まで)(昔のくらしとあそび「鉾子はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」等)  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(29 日)
- 6 月 「房総座」開催(5 日、10 月 2 日、2 月 12 日)
- 7 月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(2 日から 8 月 14 日まで)
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催(13 日、14 日) (「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、「花火大会」等)
- 9 月 「稲穂まつり」開催(23 日、24 日)  
(「歌舞伎&京劇」、「佐倉太鼓」、「かっぽれ踊り」等)
- 10 月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学ー房総鉄器文化の源流ー」開催(8 日から 11 月 23 日まで)  
「歴史の里の音楽会」開催(10 日)  
「写生コンクール作品展」開催(18 日から 11 月 25 日まで)
- 11 月 「ふるさとまつり」開催(3 日: 栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業) (「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等)。  
「〜ありがとう! 地域とともに 25 年〜千葉県立房総のむら地域感謝祭」開催(23 日) (「北辺田の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが選ぶ! 栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚子の古武道『黒流』演武」等)
- 12 月 トピックス展「房総のむら 25 年のあゆみ」開催(17 日から 2 月 5 日まで)
- 1 月 「むらのお正月」開催(2 日、3 日) (「獅子舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)  
「房総のむら写真作品展」(11 日から 3 月 4 日まで)
- 3 月 トピックス展「むらの登り窯り」(10 日から 6 月 17 日まで)

## 平成 24 年度

- 4 月 「さくら祭り」開催(7 日・8 日)。
- 5 月 「春のまつり」開催(3 日から 5 日)。  
音楽会 心の架け橋を築く会共催  
「peaceful place」開催。(20 日・旧学習

院初等科正堂)。

NP0 法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルートコンサート」開催(27日・旧学習院初等科正堂)。

7月 「房総座」開催(8日、10月14日、2月3日)。

8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりーちはら台遺跡ー」開催(4日～9月17日)。

「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。

9月 「稲穂まつり」開催(22日・23日)。

10月 企画展「むらの自然」開催(6日～11月25日)。

「歴史の里の音楽会」開催(8日)。

房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」商標登録(26日)

11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。

「地域感謝デー」開催(23日)。

房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」お披露目(23日)

12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(15日～2月24日)。

1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。

2月 「染色コース作品展」開催(27日～3月10日)。

「組紐コース作品展」開催(27日～3月10日)。

3月 トピックス展「神の依り代・梵天～房総の出羽三山信仰～」開催(9日～6月9日)。

入館者600万人突破(24日)

## 平成25年度

4月 「さくらまつり」開催(6日・7日)。

5月 「春のまつり」開催(3日から5日)。

6月 「房総座」開催(6月23日、10月6日、3月23日)。

7月 第37回千葉県移動美術館開催(6日から21日)。  
物井地区展「いにしえの世界ー四街道市物井地区発掘ものがたりー」開催(7月27日から9月23日)。

8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(10日・11日)。

9月 「稲穂まつり」開催(21日・22日)。

10月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催(5日～11月24日)。

「歴史の里の音楽会」開催(13日)。

「和泉流狂言の夕べ」開催(19日)

「写生コンクール作品展」開催(26日から11月24日)。

11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匝瑳市西本町囃子連)の上演

「地域感謝デー」開催(23日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク(同時開催)。

12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(14日から2月23日)。

1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。

3月 「染色コース作品展」開催(13日から23日)。

「組紐コース作品展」開催(13日から23日)。

トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(8日から6月8日)。

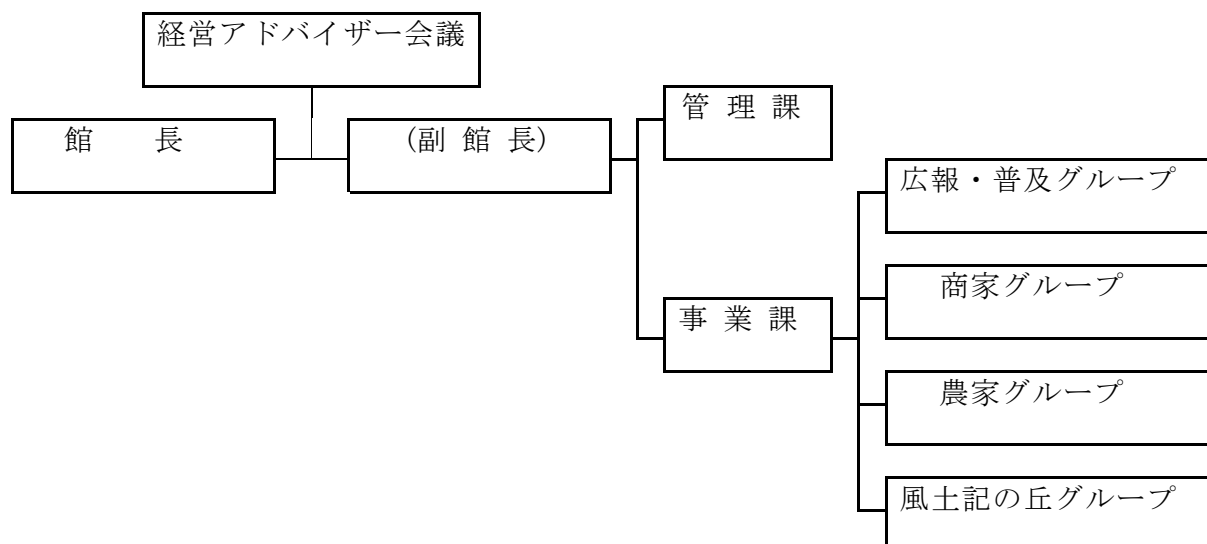
下総の農家土蔵修理完成(平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)

### Ⅲ 管 理 ・ 運 営

#### 1. 組織・職員

##### (1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



##### (2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 平成26年2月28日～26年3月31日)

氏 名	役 職	備 考
大 塚 初 重	明治大学名誉教授	
福 本 朋 子	千葉県ユニセフ協会事務局長	
高 木 博 彦	元千葉県立関宿城博物館長	
辻 田 耕一郎	ホテル日航成田総支配人	
川 原 裕 二	八街市立実住小学校長	

##### イ 開催状況

第1回 平成26年2月28日 (金) 出席委員4名

報告事項 平成21年度から25年度の事業実績について  
平成25年度事業報告について

協議事項 平成26年度から30年度の事業計画について  
平成26年度事業計画について

### (3) 職員及び事務分掌

職員数は県派遣職員9名

課 名	職 名	氏 名	分 掌 事 務
	館 長	関 口 達 彦	
管 理 課	課 長	鳥 羽 功 雄 H25. 4. 30まで	課内全般
		糸 川 秀 子 H25. 6. 1から	
	主 査	本 宮 麻 子	会計、施設管理
	事 務 員	並 木 智 美	服務
	嘱 託	坂 東 ひ か り	
		斉 藤 美 里	
		佐 宗 暢 宏	
		早 川 和 宏	
事 業 課	課 長	大 野 康 男	課内全般
(広報・普及グループ)	グループ長	高 橋 覚	グループ分掌事務の総括
	学 芸 員	萩 原 衣 美	
	嘱 託	岸 本 佳 奈	
		中 村 愛	
		大 久 真 由	
		林 麗 唯	
(商家グループ)	グループ長	鈴 木 敬 子	グループ分掌事務の総括 瀬戸物の店、小間物の店、呉服の店
	主任上席研究員	榎 美 香	めし屋、そば屋、川魚の店、お茶の店、菓子 の店
		郷 田 良 一	本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店、 武家屋敷
	嘱 託	芝 崎 浩 平	木工所、鍛冶屋、酒・燃料の店、薬の店、団 体体験
		吉 田 歩 未	めし屋、そば屋、川魚の店、お茶の店、菓子 の店
(農家グループ)	グループ長	倉 内 郁 子	グループ分掌事務の総括・上総の農家
	主任上席研究員	藤 崎 芳 樹	下総・安房の農家
(風土記の丘グループ)	グループ長	吹 春 俊 光	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	折 原 繁	資料管理、調査研究

※（公財）千葉県教育振興財団が雇用した期間雇用職員は102名である。

## 2. 施設・設備

### (1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地蔵・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haにおよぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳と共に、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、コスモス畑、オリエンテーリングコース8ポスト約4km、遊歩道全長約5kmなどが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐 車 場（館内4か所） 大型車12台 普通車等289台（身障者対応6台含）

### (2) 建物

78棟 約8,860.82㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

施 設 名		面積(㎡)	構 造
管 理 棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総 屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階 256.14㎡、2階 246.67㎡)
施 設 名		面積(㎡)	構 造
商家の町並み	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.06	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺

	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	薬の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
総 の 農家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり 広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
総 の 農家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
安房 の 農家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)

	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺（各9.72㎡）
計		5,115.77	

（歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア）資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟）

施 設 名		面積(㎡)	構 造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372.33㎡、1階1,082.68㎡、中2階19.25㎡、2階1,108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
そ の 他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		3745.04	

### （３）古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

### （４）文化財建造物の保存・整備

民家については、薪ストーブによる建物の燻蒸を冬期に実施した。

## 1. 企画展等

### (1) さくらまつり

4月6日（土）・7日（日）の2日間、館内で咲き誇る「桜」を紹介し、「桜」に関する実演、体験を実施した。また栄町、栄町観光協会が行う「栄町さくら祭り」と協働し、地域文化の振興に寄与した。

#### ア 事業内容

##### (ア) 特別イベント

- ・江戸太神楽
- ・曲芸的剣玉雑技
- ・角兵衛獅子風軽業
- ・歌舞伎風マイムマジック
- ・箏演奏
- ・舟遊び
- ・桜いろいろガイド

##### (イ) 実演・体験

竹の花器作り、竹のぽっくりと土間ぼうき作り、コースター作り、茶道、しおり・缶バッジ作り、太巻き寿司（実演）、組紐ストラップ作り、サクラ模様の紙漉き、畳のコースター作り、綿菓子作り、小皿の絵付け、千代紙ろうそく、ミニ樽のキーホルダー作り、風土記：古代のアクセサリー作り

##### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
大川巧修（和菓子）、穂積 実（つまみ簪）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、川添睦子（七宝焼）
- ・物品販売  
さくらもち、駄菓子、軽食

#### イ 体験者数

584人：竹の花器作り18人、竹のぽっくり30人、土間ぼうき作り21人、コースター17人、茶道26人、しおり・缶バッジ作り56人、組紐ストラップ作り37人、サクラ模様の紙漉き47人、畳のコースター作り43人、綿菓子作り138人、小皿の絵付け52人、千代紙ろうそく43人、ミニ樽のキーホルダー作り15人、古代のアクセサリー作り29人、桜いろいろガイド12人

#### ウ 入館者数

1,808人（6日 856人、7日 952人）

### (2) 春のまつり

5月3日（金・祝）～5日（日・祝）の3日間、「あそびと暮らし」をテーマに商家、武家屋敷、農家、風土記の丘資料館等の各施設で様々な実演や体験を実施した。



## ア 事業内容

### (7) 展示（生活歳時記）

- ・鯉のぼり・鍾馗幟（おまつり広場）
- ・端午の節供（商家・武家）

### (4) 特別イベント

- ・鳥見神社の獅子舞
- ・紙芝居
- ・昔語り
- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館
- ・トレイグライダー
- ・猿まわし
- ・お江戸ジャグリング

### (7) 実演・体験

竹の紙鉄砲、昔のあそび、機織りコースター作り、風車作り、ざる・かご作り（実演）、甲冑試着（5日）、野点（3・4日）、茶道（5日）千代紙ろうそく作り、どろめんこの絵付け、綿菓子作り、きな粉あめ、しゃぼん玉あそび、鯉のぼり作り、お箸作り、鍛冶屋の技（実演）、バッジ作り、舟遊び、縄文ハンター（3・4日）、古代のアクセサリー作り（5日）

### (1) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
穂積 実（つまみ簪）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄）、高木末吉（桶）、矢吹 寛（べっこう細工）、北島和男（刃物）、森 隆夫（雨城楊枝）、鎌田芳朗（張り子）、岩崎雅子（煎餅）、大川巧修（和菓子）
- ・学校販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売  
柏餅、駄菓子、軽食

## イ 体験者数

12,250人：時代衣裳変身体験777人、昔語り215人、紙芝居478人、竹の紙鉄砲708人、機織りコースター作り108人、風車作り992人、甲冑試着86人、野点237人、茶道111人、千代紙ろうそく作り693人、どろめんこの絵付け1,472人、綿菓子作り933人、しゃぼん玉あそび1,210人、鯉のぼり作り644人、お箸作り764人、缶バッジ作り704人、舟遊び1,430人、縄文ハンター573人、古代のアクセサリー作り115人

## ウ 入館者数

31,850人（3日 8,012人、4日 11,793人、5日 12,045人）

### (3) むらの縁日・夕涼み

8月10日（土）・11日（日）の2日間、開館時間を午後8時まで延長し、「涼む」をテーマに演目を展開した。栄町教育委員会とNPO法人生涯学習応援団ちばの協力のもと、日中は夏に因んだ製作体験を中心に演目を展開、夕方からは花火や映画会、新内流しなどの風景を

再現し、夏の涼を楽しんでもらう企画とした。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ①〈日中〉舟遊び、紙芝居、子どもみこし、南蛮渡来のサボン玉、浴衣の着付け
- ②〈夕方〉怖〜い昔語り、新内流し・三味線体験、星空映画会、花火大会

### (イ) 実演・体験

昔の遊び、竹の水鉄砲（11日）、茶道、竹のトンボ作り、どろめんこの絵付け、染め紙うちわ作り、風鈴の絵付け、水ヨーヨー釣り、金魚すくい、てんつき、射的、涼しい音を作ろう、打ち水、缶バッジ製作、楊弓、縁台将棋、提灯の貸出、ほおずき提灯作り、原始古代の飾り作り

### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
岩館和己（下駄）岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売  
駄菓子、軽食

### (I) 情景展示

虫売り

## イ 体験者数

6,581人：舟遊び505人、紙芝居145人、怖〜い昔語り165人、子どもみこし100人、三味線体験119人、竹の水鉄砲53人、茶道75人、竹のトンボ作り106人、どろめんこの絵付け463人、染め紙うちわ作り194人、風鈴の絵付け583人、水ヨーヨー釣り618人、金魚すくい429人、てんつき568人、射的925人、缶バッジ製作171人、楊弓254人、縁台将棋19人、提灯の貸出80人、ほおずき提灯作り184人、原始古代の飾り作り75人

## ウ 入館者数

10,526人（8月10日（土）4,382人、11日（日）6,144人）  
うち4時30分以降の入館者数857人（8月10日449人、11日408人）

## (4) 稲穂まつり

9月21日（土・祝）・22日（日）の2日間、「収穫への感謝」をテーマに、米関連製品の実演や販売等をとおして、「収穫」の季節を身近に感じる場を提供するとともに、大道芸や民俗芸能の実演などにより「まつり」のにぎやかさを演出し、収穫の喜びを体感した。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・松戸の万作踊り
- ・九十九里大漁節
- ・木積の藤箕製作技術

- ・けん玉パフォーマンス
- ・紙芝居・昔語り
- ・舟遊び
- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館
- ・稲の品種解説・稲穂プレゼント
- ・利き酒会

#### (イ) 実演・体験

落花生の収穫体験、コースター作り、縄ない体験、かんたんモナカ作り、建具の技(組子のコースター)、稲穂結びの飾り紐作り、野点(21日)、茶道(22日)、でんでん太鼓作り、すずめ焼き(実演)、竹のトンボ作り、縄文ハンター

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
穂積 実(江戸つまみ簪)、川添睦子(七宝焼)、岩館和己(下駄など)、岩崎雅子(せんべい)、矢吹覚(べっこう細工)、米井仁(畳加工品)
- ・物品販売  
お米アイス、駄菓子、軽食
- ・館内生産物  
ふかしじゃがいも、むらの新米

#### イ 体験者数

3,257人：紙芝居244人、昔語り103人、舟遊び677人、時代衣裳変身体験196人、利き酒会120人、落花生の収穫体験170人、コースター作り59人、縄ない体験52人、かんたんモナカ作り653人、建具の技(組子のコースター)89人、稲穂結びの飾り紐作り144人、野点26人、茶道54人、でんでん太鼓作り221人、竹のトンボ作り173人、縄文ハンター276人

#### ウ 入館者数

6,895人(21日 2,700人、22日 4,195人)

### (5) ふるさとまつり

11月3日(日・祝)に、文化活動の場として広く地域住民に房総のむらを開放し、芸能の披露や作品の展示など各分野における芸術的・文化的行事を通して、地域文化の振興に貢献することを目的として、「第37回ふるさとまつり」が開催された。房総のむら友の会が主催し、共催として房総のむら、NP0法人栄町観光協会、後援として栄町が協働し、事業を実施した。

#### ア 事業内容

##### (ア) 特別イベント

- ・祇園囃子(匝瑳市 西本町囃子連)
- ・茶席
- ・ちんどん
- ・曲独楽
- ・もちまき(菓子まき)大会

- ・民舞・和太鼓の上演

#### (イ) 展 示

- ・江戸菊の展示（商家町並み）

#### (ウ) 実演・体験

コースター作り、さつま芋の収穫、風車作り、綿菓子作り、千代紙ろうそく作り、はがきの紙漉き、土人形作り（実演）、薬（漢方薬）作り（実演）、浮世絵の摺り（実演）、鍛冶屋の技（実演）、江戸菊の展示、畳のコースター作り、合羽摺りのしおり作り、甲冑・打掛試着、舟遊び、縄文ハンター

#### (I) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
岩館和己（下駄）、穂積実（江戸つまみ簪）、矢吹覚（べっこう細工）、森 隆夫（雨城楊枝）、北島和男（刃物）、川添睦子（七宝焼）、大川巧修（和菓子）、岩崎雅子（煎餅）
- ・学校販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売  
駄菓子、軽食
- ・館内生産物等  
ふかし芋

### イ 体験者数

2,368人：コースター作り45人、さつま芋の収穫124人、風車作り397人、綿菓子作り302人、千代紙ろうそく作り175人、はがきの紙漉き105人、畳のコースター作り206人、合羽摺りのしおり作り201人、甲冑試着26人、打掛試着21人、舟遊び585人、縄文ハンター181人

### ウ 入館者数

17,837人

## (6) 地域感謝デー

平成23年度に開催した「～ありがとう！地域とともに25年～千葉県立房総のむら地域感謝祭」を発展させ、11月23日（土・勤労感謝の日）に「地域感謝デー」として開催した。千葉県に在住・在勤している方の入場料を無料にし、地元住民への感謝の意を込めた催し物を行うことで、房総のむらを身近に感じる場を提供するとともに、地域への感謝を表す機会とした。

### ア 事業内容

#### (7) 特別イベント

- ・千葉県在住・在勤者は入場料無料とした。
- ・「天真正伝香取神道流」の演武（農村歌舞伎舞台）
- ・ぼうじろー⑩誕生会（農村歌舞伎舞台）
- ・ユニセフ・ラブウォーク（同時開催）

- ・「篠笛」の演奏
- ・「竹とんぼ」作り

#### (イ) 実演・体験

竹のけん玉作り、機織りコースター、豚汁の販売、土蔵作りの技ー土壁塗り・漆喰作り、土蔵見学、絵馬作り、薬研で作るシナモン・パウダー、ぼうじろーの染付小皿作り、千代紙ろうそく、組紐ストラップ、綿菓子作り、手つきかご、包丁作り(実演)、版木(実演)、畳表作り(実演)、茶道、甲冑・打掛試着、古代のアクセサリー作り

#### (ウ) 伝統工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
岩館和己（下駄）、穂積実（江戸つまみ簪）、矢吹寛（べっこう細工）、鎌田芳朗（張り子）、川添睦子（七宝焼）、北島和男（刃物）、大川巧修（和菓子）、岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売  
駄菓子、軽食

#### (エ) その他

同時開催：ユニセフ・ラブウォーク

### イ 体験者数

1,302人：竹のけん玉作り53人、機織りコースター38人、土壁塗り70人、絵馬作り95人、薬研で作るシナモン・パウダー130人、ぼうじろーの染付小皿作り76人、千代紙ろうそく101人、組紐ストラップ72人、綿菓子作り240人、手つきかご15人、茶道60人、甲冑試着13人、打掛試着3人、古代のアクセサリー作り41人、ユニセフ・ラブウォーク295人

### ウ 入館者数

9,745人

## (7) むらのお正月

平成26年1月2日（木）・3日（金）の2日間、日本の伝統的な正月を紹介し理解を図る目的で、年の始まりの華やかさを再現した演目などを実施した。

### ア 事業内容

#### (ア) 展 示

- ・門松（大木戸・商家・農家）
- ・正月風景（商家・武家・農家）

#### (イ) 特別イベント

- ・獅子舞上演
- ・猿まわし上演
- ・江戸糸あやつり人形上演
- ・ちんどん・口上上演
- ・箏演奏

- ・干支の絵馬プレゼント（両日先着500人）

#### （ウ）体験

福茶ぶるまい、どろめんこの絵付け、人間すごろく、畳表作り、押し絵のキーホルダー、干支張り子の絵付け、ミニまとい作り、綿あめ作り、茶道、古代のアクセサリー作り、羽根つき・福笑い

#### （I）伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
穂積実（江戸つまみ簪）
- ・物品販売  
駄菓子、軽食
- ・館内生産物  
ふかしいも、白玉入りしるこ

#### イ 体験者数

4,385人：福茶ぶるまい1,276人、どろめんこの絵付け700人、人間すごろく500人、畳表作り135人、押し絵のキーホルダー330人、干支張り子の絵付け439人、ミニまとい作り204人、綿あめ作り564人、茶道151人、古代のアクセサリー作り86人

#### ウ 入館者数

12,721人（2日 7,020人、3日 5,701人）

### （8）平成25年度企画展「印旛沼周辺の漁と食」

#### ア 概要

- ・開催期間 平成25年10月5日（土）～11月24日（日）
- ・開催日数：44日間、 61,766人
- ・会場 千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館
- ・内容 印旛沼は、かつて千葉、船橋方面から利根川へ流れこむ、底の浅い沼でした。多様な魚介や水鳥が生息し、これらを捕獲するための様々な漁法や漁具が工夫され、様々な川魚料理や郷土食が生まれました。

しかし、周辺の村々では、大水による被害に苦しめられてきたことから、水の流れを変え、干拓して新田を開拓する試みが何度も行われ、沼の姿も大きく変わりました。その結果、漁法や漁具も改良が加えられてきました。

今回の展示では、印旛沼周辺の漁業と食に焦点をあて、印旛沼の変遷と実際に使われていた漁具、川魚料理を展示し、地元を受け継がれてきた技術や文化を紹介した。また、県立成田西陵高等学校地域生物部の協力を受け、印旛沼に生息する魚類も展示した。

#### イ 展示構成

##### 1 印旛沼の変遷

- ・内海から沼へ
- ・近世の印旛沼

- ・近代の印旛沼

展示資料：佐倉市江原台遺跡出土土器片 錘 ほか

## 2 近世の漁と食の様相

---

- ・利根川図志にみる漁と食
- ・印旛沼の漁業権

展示資料：印旛沼藻草海老魚鳥獣御運上関連文書 ほか

## 3 干拓以前の漁法と漁具

---

- ・近代の漁労絵図
- ・漁法の種類

展示資料：チョウチン網とセスリ棒 ほか

## 4 現代の漁法と漁具

---

- ・グレ漁からグレ網漁へ
- ・ボサ漁からボサ網漁へ
- ・オオ網漁から巻き寄せ網漁へ

展示資料：ハシリ網 ほか

## 5 印旛沼周辺の川魚料理

---

展示資料：なまずのひっこかし（写真）

## ウ 関連印刷物等

---

- ・ポスター・チラシ、展示解説図録

## エ 関連行事

---

- ・講演会 「あそぼう！まなぼう！むかしのさかなとり」  
講師 石井正美氏 10月20日（日）
- ・職員による展示解説会 10月5日（土）・10月20日（日）・11月16日（土）・  
11月24日（日）
- ・なまずのひっこかし試食会 10月20日（日）・11月24日（日）
- ・印旛沼漁協によるアツアツ川魚料理の販売 10月20日（日）・11月24日（日）

## 2. 展示・演目の展開

### (1) 商家町並み

#### ア 演目の展開

本年度商家町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

なお、実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「延べ人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の延べの数である。

#### (ア) めし屋（かど屋）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
家庭料理 房総の	せりご飯（実演・体験）	館職員	2(2)	18
	落花生のおそうざい （実演・体験）	館職員	2(2)	20
食行事	えびす講の料理（実演）	館職員	3	—
	初午の料理（実演）	館職員	1	—
	祝言の料理（展示）	高城良平	2	—
楽しい太巻き寿司（実演・体験）		館職員	13(8)	86
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	8(8)	63
夏休み太巻き寿司教室（体験）		館職員	2(2)	21
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	2(2)	20
いわしのサンガ焼き		館職員	2	—
計			37(24)	228

#### (イ) そば屋（いんば）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
そば打ち（体験）	館職員	10(10)	265
手打ちそば（実演・体験）	館職員	16(16)	112
変わりそば（抹茶）（実演・体験）	館職員	2(2)	40
変わりそば（ゆず）（実演・体験）	館職員	2(2)	35
いもつなぎのそば（実演・体験）	高津幸枝	2(2)	24
更科そば（体験）	館職員	2(2)	35
夏休みうどん作り教室（体験）	館職員	2(2)	22
干しうどん（体験）	館職員	1	—
うどん作り（体験）	館職員	2(2)	22
そば打ちコース（体験）	館職員	9(9)	9
計		48(47)	563



(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（実演・体験）	館職員	4(4)	62
すずめ焼き（実演）	高城良平・高城隆	1	—
鯉料理（実演・体験）	館職員	2(2)	5
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2(2)	19
なまず料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2(2)	8
かんたん仕掛けでクチボソを獲ろう	館職員	3(3)	25
うなぎ裂きの技（体験） くわぞ指南道場>	清宮光雄	1(1)	4
計		15(14)	123

(エ) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
煎茶作り（実演・体験）	根本宏紀・木村万博	3(3)	15
本格煎茶作り（体験）	根本宏紀・木村万博	1(1)	7
抹茶作り（体験）	館職員	20(20)	145
ほうじ茶作り（体験）	館職員	50(50)	1,139
計		74(74)	1,306

(オ) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
柏餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	20
水羊羹（体験）	大川功修	2(2)	32
黄味時雨（実演・体験）	大川功修	2(2)	14
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	20
かるめ焼き（体験）	館職員	2(2)	42
練切り（実演）	大川功修	2	—
和菓子講習会（体験）	大川功修	1(1)	14
竿物菓子講習会（体験）	大川功修	1(1)	10
練切り講習会（体験）	大川功修	1(1)	7
昔ながらのカステラ焼き（体験）	館職員	3(2)	16
桜餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	20
べっこう飴（体験）	館職員	39(39)	953
煎餅焼き（体験）	館職員	77(77)	5,437
金魚鉢のおかし（体験）	館職員	32(32)	599

かんたんモナカ（体験）	館職員	97(97)	9,413
白玉だんご（体験）	館職員	5(5)	73
てんつき（体験）	館職員	15(15)	865
落花煎餅（実演）	大川功修	2	—
計		287(268)	17,535

#### （カ）小間物の店（くるり）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
組紐 ストラップ（体験）	職員	18(18)	172
組紐 めがね紐（体験）	佐久間さち子	8(8)	17
組紐 帯じめ（角台四つ組）（体験）	館職員	4(4)	1
組紐 キーホルダー（体験）	佐久間さち子	4(4)	30
組紐 帯締（丸台かごめ組）（体験）	館職員	2(2)	3
組紐講習会	佐久間さち子	2(2)	13
ちりめん細工〔匂袋〕（体験）	戸津富子	2(2)	6
ちりめん細工〔巾着袋〕（体験）	戸津富子	2(2)	8
つまみかんざし（実演・体験）	穂積 実	3(3)	19
亀の飾り結び（体験）	館職員	3(3)	7
くくり猿（体験）	館職員	10(10)	97
飾り結び（体験）	館職員	18(18)	363
かんたん袋物（体験）	館職員	12(12)	54
組紐（実演）	佐久間さち子	2	—
組紐コース（体験）	佐久間さち子 安井永子	32(32)	延べ82
組紐コース作品展（展示）	館職員	10	—
計		132(120)	872

#### （キ）呉服の店（上総屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
藍染入門（体験）	館職員	10(10)	80
藍のしぼり染(Tシャツ)（体験）	大津翠	1(1)	3
藍のしぼり染(手ぬぐい)（体験）	大津翠	2(2)	12
藍のしぼり染(大判飾布)（体験）	大津翠	3(3)	2
型染（体験）	安井永子	19(19)	延べ73
藍の布染（体験）	館職員	6(6)	10
藍の生葉染（体験）	館職員	6(6)	60
五倍子染（体験）	安井永子	2(2)	延べ16

刺子（体験）	戸津富子	2(2)	12
肌襦袢作り（体験）	戸津富子	2(2)	延べ4
作務衣作り（体験）	戸津富子	7(7)	延べ11
藍のうつし染（体験）	館職員	8(8)	179
合羽摺り（体験）	館職員	15(15)	359
型紙から彫る合羽染（体験）	館職員	8(8)	137
染色（実演）	館職員	1	—
和裁（実演）	館職員	4	—
染色コース（体験）	安井永子・館職員	49(49)	延べ175
染色コース作品展（展示）	館職員	10	—
計		154(140)	1,113

#### (7) 本・瓦版の店（葛飾堂）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
浮世絵の摺り（実演・体験）	林勇介	6(6)	25
版木〔年賀状〕（体験）	石井寅男	5(5)	17
版木〔はがき絵〕（体験）	石井寅男	2(2)	8
版木〔千社札〕（実演・体験）	石井寅男	5(5)	17
和製本〔小さな和本〕（体験）	鈴木昭代	3(3)	19
和製本〔小さな帙〕（体験）	鈴木昭代	1(1)	5
和製本講習会	鈴木昭代	4(4)	延べ6
浮世絵講習会（体験）	松崎啓三郎	4(4)	延べ20
かんたん木版摺り（体験）	館職員	31(31)	708
一色摺り（体験）	館職員	31(31)	456
多色摺り（体験）	館職員	23(23)	110
和綴じ（体験）	館職員	49(49)	1,008
折り本のカレンダー（体験）	館職員	21(21)	337
カバー付きメモ帳	館職員	15(15)	85
むらの達人講座－木版摺り 初級コース	松崎啓三郎	10(10)	延べ27
むらの達人講座－木版摺り 上級コース	館職員	3(3)	延べ5
計		210(210)	2,845

#### (7) 紙の店（平群屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
紙漉き（体験）	館職員	9(9)	139
紙漉き（実演）	館職員	26	—

和紙原料作り（実演）	館職員	2	—
かんたん和紙作り（体験）	館職員	5(5)	85
季節の折り紙（体験）	長谷川太市郎	2(2)	22
紙人形（体験）	館職員	2(2)	9
押し絵（体験）	館職員	3(3)	26
紙人形のしおり（体験）	館職員	16(16)	235
折り紙（体験）	長谷川太市郎	2(2)	114
折り紙講習会（体験）	長谷川太市郎	4(4)	5
紋切り型（体験）	館職員	14(14)	186
計		84(57)	821

#### (㉓) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
和ろうそく（実演・体験）	館職員	6(6)	23
杉玉作り（実演・体験）	吉野正作	6(6)	14
果実酒・健康酒造り（実演・体験）	菅谷敦子	4(4)	9
千代紙ろうそく（体験）	館職員	293(293)	7,584
計		309(309)	7,630

#### (㉔) 薬の店（佐倉堂）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
薬（実演）	高橋喜世司・中嶋純代・麻生潤子・中島慶子	10	—
薬研で作るシナモンパウダー	館職員	10(10)	362
七味唐辛子（体験）	館職員	16(16)	123
計		36(26)	485

#### (㉕) 細工の店（きよすみ）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4(4)	36
竹細工講習会（体験）	間野政勝	6(6)	19
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	3(3)	35
手付きかご（体験）	間野政勝	1(1)	0
張り子（実演・体験）	鎌田芳朗	6(6)	34
張り子講習会（体験）	館職員	2(2)	2

べっ甲細工（体験）	矢吹覚	2(2)	10
房州うちわ（体験）	太田美津江	2(2)	27
柄から作る房州うちわ	太田美津江	1(1)	5
篠笛作り（実演・体験）	赤坂明	3(3)	13
篠笛講習会（体験）	赤坂明・佐原囃子連中	2(2)	19
凧作り（体験）	長谷川光夫・仲田一夫	1(1)	6
楊枝（実演・体験）	森隆夫	2(2)	8
鎧作り（実演）	加藤良	1	—
矢作り（実演）	鳥山眞	1	—
張り子	館職員	6(6)	34
張り子の絵付け（体験）	館職員	104(101)	1,846
小さな張り子作り（体験）	館職員	32(32)	194
むらの達人講座－竹細工金曜コース	間野政勝	11(11)	延べ127
むらの達人講座－竹細工日曜コース	間野政勝	11(11)	延べ97
計		195(193)	2,478

#### (ス) 畳の店（安房屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
畳作り（実演）	加藤猛・米井仁	4	—
畳の敷物作り（体験）	館職員	6(6)	12
畳のコースター作り（体験）	館職員	171(171)	4,796
計		181(177)	4,808

#### (セ) 瀬戸物の店（すゑや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
やきもの作り（実演）	原泰弘・館職員	11	—
絵付け（体験）	館職員	53(53)	712
絵付け〔小皿〕（体験）	館職員	7(7)	154
製陶〔手びねり〕（体験）	館職員	15(15)	122
製陶〔蹴ろくろ〕（体験）	館職員	22(22)	37
製陶（体験）	館職員	9(9)	141
やきもの作り（体験）	館職員	20(20)	延べ9
登り窯によるやきもの作り（体験）	館職員	70(70)	延べ274
土人形（実演・体験）	千葉惣次・館職員	8(8)	延べ21
土人形（実演）	千葉惣次	2	—
小さな土人形（体験）	館職員	11(11)	259
七宝焼（実演・体験）	川添睦子	9(9)	61

夏休み七宝焼教室（体験）	川添睦子	3(3)	22
七宝のキーホルダー（体験）	館職員	5(5)	184
金つぎ（実演）	館職員	3	—
むらの達人講座—やきものコース	館職員	227(227)	337
計		475(459)	2,333

#### (7) 木工所（長柄屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
下駄の鼻緒すげ（体験）	岩館和己	6(6)	15
大工の技〔さいころ作り〕 （実演・体験）	岩瀬繁・岩瀬幸男・竹澤弘貴	4(4)	102
左官の技（実演・体験）	大崎英雄	3(3)	425
ミニ樽のキーホルダー（体験）	館職員	8(8)	38
竹のタガのキーホルダー（体験）	館職員	11(11)	93
お箸作り（体験）	館職員	29(29)	540
計		61(61)	1,213

#### (8) 鍛冶屋（夷隅屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
小刀作り入門（体験）	館職員	15(15)	26
小刀（体験）	鈴木啓支・稲坂徳太郎・北島和男	15(15)	27
西洋小刀（体験）	館職員	6	14
鍛冶屋の実演（実演）	鈴木啓支	6	—
鍛冶屋の技（実演）	北島和男	2	—
草取鎌（体験）	稲坂徳太郎	9(9)	13
彫刻刀または篆刻刀（体験）	北島和男	5(5)	15
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	13(13)	73
農具作り（実演）	鈴木啓支・稲坂徳太郎	3	—
鍛冶屋入門（体験）	館職員	9(9)	29
包丁作り（実演）	稲坂徳太郎	1	—
包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	4(4)	32
和釘作り（体験）	館職員	11(11)	20
鍛冶初級コース（体験）	館職員	18	3
鍛冶中級コース（体験）	北島和男・館職員	0	0
計		105(96)	258

## (7) 江戸の花弁

演 目 名 ( 施 設 )	指導者及び実施者	実 施 日	内 容 (参加者数)
さくら草 (辻広場)	館職員	4月16日～4月30日	展 示
江戸菊・小菊 (総屋横)	島田誠司・館職員	10月29日～11月24日	展 示

## (7) 団体体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく (体験)	館職員	79 (79)	4, 223
飾り結び (体験)	館職員	12 (12)	625
暁のコースター作り (体験)	館職員	24 (24)	1, 135
どろめんこ (体験)	館職員	57 (57)	3, 109
木版染め (体験)	館職員	40 (40)	2, 061
紋切り型 (体験)	館職員	7 (7)	256
製陶 (体験)	館職員	1 (1)	64
そば打ち	館職員	3 (3)	49
張り子	館職員	6 (6)	197
太巻き寿司	館職員	2 (2)	33
べっこう飴	館職員	4 (4)	156
房州うちわ	太田美津江	2 (2)	62
饅頭作り	館職員	1 (1)	25
計		238 (238)	11, 995

## (2) 武家屋敷

### ア 演目の展開

#### 7 体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
演武 (実演)	大竹利典ほか	1	—
甲冑試着 (体験)	館職員	115 (115)	892
打掛試着 (体験)	館職員	79 (79)	435
茶の湯・お点前入門 (体験)	館職員	288 (288)	2, 777
子ども茶道教室 (体験)	館職員	13 (13)	114
野点 (体験)	館職員	3 (3)	69
calligraphy	館職員	48 (48)	3
計		547 (546)	4, 290

## イ 団体体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
茶道	館職員	70(70)	2,222
計		70(70)	2,222

## イ 展示

演 目 名 ( 施 設 )	指導者及び実施者	実 施 日	内 容 (参加者数)
端午の節供	館職員	5月1日～5月5日	展 示
正月の準備	館職員	12月20日～12月23日	展 示
正月	館職員	1月2日～1月5日	展 示
節分	館職員	2月1日～2月2日	展 示

## (3) 農 家

### ア 演目の展開

本年度農家で実施した各演目は、下記のとおりである。

なお、実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「延べ人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の延べの数である。

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。

また、(上)は上総の農家、(下)は下総の農家、(安)は安房の農家で栽培したこと、おっ  
て、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

月 作物	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水 稻 (上・下)	●●	▲▲	▲▲			■	■	■				
大 麦 (上・安)		■					●	●				
小 麦 (上・安)			■					●				
ジャガイモ (上・安)			■	■								●
サツマイモ (上・安)	●	▲▲	▲▲				■	■	■			
キュウリ (上・安)		▲▲		■	■							
ナ ス (上・下・安)		▲▲		■	■							
ア ワ(上・安)		●				■	■					



月 作物	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
大豆 (上・下)			●	●●			■ ■	■ ■	■ ■			
ソバ (上・安)	●●		■ ■	■	●●	●	■	■	■			
大根 (上・下・安)			■			● ●		■				●
ヒエ (上・下)		●●				■ ■						
コンニャク イモ (下)	●							■				
カボチャ (下・安)	●	▲▲			■		■					
ウリ (下)		●			■							
落花生 (上・下)		●					■ ■					
キビ (上・安)		●				■ ■						
小豆 (上・下・安)		●	● ● ●	●	■ ■	■ ■	■ ■	■ ■				
モロコシ (下・安)		●	●			■	■					
ラッキョウ (上・安)			■		●							

以下の表の実施日数の欄の（ ）は、体験の実施日数である。

### (7) 農事暦

演 目 名			指 導 者	実 施 日 数	体験者数
上 総 の 農 家	米 作 り	①田植え（体験）	館職員	1(1)	12
		②稲刈り（体験）	館職員	1(1)	13
		③稲の脱穀と粳摺り（体験）	館職員	1(1)	4
	農家の一日（体験）		館職員	1(1)	6
	かまどで昼ご飯（体験）		館職員	1(1)	8
	かまどで晩ご飯(体験)		館職員	1(1)	8
	炭焼き〔伏窯〕（実演・体験）		館職員	2(2)	5
	炭焼き〔大窯〕（実演・体験）		館職員	9(9)	延べ11
	じゃがいも掘り（体験）		館職員	4(4)	197
	さといも掘り（体験）		館職員	2(2)	26
	新鮮野菜の収穫（体験）		館職員	28(28)	360

	わが指南道場 庭木の手入れコース（体験）	佐藤厚・宮崎弘・館職員	2(2)	20
	むらの達人オーナー制米作りコース（体験）	館職員	3(3)	0
	小 計		56(56)	670
下総の農家	農家の一日（体験）	館職員	1(1)	4
	かまどで昼ご飯(体験)	館職員	1(1)	13
	かまどで晩ご飯（体験）	館職員	1(1)	8
	菜種油作り（実演）	館職員	1	—
	小 計		4(3)	25
安房の農家	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	10（10）	344
	らっきょう漬け（実演）	館職員	1	—
	らっきょうの収穫（体験）	館職員	1(1)	60
	落花生の収穫（体験）	館職員	4(4)	95
	さつまいも掘り（体験）	館職員	7(7)	282
	大豆の収穫（体験）	館職員	7(7)	333
	むらの達人 わら細工コース（体験）	館職員	4(4)	延べ16
	むらの達人 畑作コース（体験）	館職員	4(4)	延べ13
	小 計		38(37)	1,143
計			98(97)	1,838

#### (イ) 食品加工

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体験者数
上総の農家	手もみ茶（実演）	館職員	1	—
	梅もぎ（体験）	館職員	3(3)	28
	梅干し作り（実演）	館職員	1	—
	醤油作りの準備（実演）	館職員	2	—
	醤油作り（体験）	石塚勲・館職員	2(2)	延べ14
	小 計		9(5)	42
下総の農家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1(1)	6
	麦茶作り（体験）	館職員	2(2)	15
	こんにゃく作り（体験）	館職員	2(2)	8
	味噌作り（体験）	館職員	3(2)	8
	小 計		8(7)	37
安房の農家	普段の食事（実演・展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演・展示）	館職員	1	—
	小 計		5	—
合 計			15(9)	51

(ウ) 手工芸

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体験者数
上総の農家	なべ敷き作り（体験）	館職員	2(2)	7
	柿渋作り（実演）	館職員	2	—
	上総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3(2)	31
	米俵作り（実演）	館職員	2	—
	棧俵作り	館職員	2(2)	5
	小 計		11(6)	43
下総の農家	機織り（実演）	館職員	9	—
	機織り〔草木染めストール〕（体験）	館職員	9(9)	9
	機織り〔草木染めストール長〕（体験）	館職員	12(12)	10
	機織り〔テーブルセンター〕（体験）	館職員	12(12)	62
	機織り〔テーブルセンター大〕（体験）	館職員	7(7)	14
	機織り〔花瓶敷〕（体験）	館職員	10(10)	10
	機織り〔コースター〕（体験）	館職員	54(54)	531
	むらの達人 機織りコース（体験）	館職員	19(19)	延べ 27
	子ども綿の種取り（体験）	館職員	7(7)	66
	ぼっち笠作り（実演・体験）	館職員	13(13)	18
	みの作り（実演）	高津登志子・館職員	6	—
	むしろ織り（実演）	館職員	3	—
	もっこ編み（実演）	館職員	1	—
	木綿糸作り（体験）	館職員	2(2)	6
	ゆうがお細工（体験）	館職員	3(3)	18
	下総のお飾り作り（体験）	館職員	3(2)	21
	土間ぼうき作り（実演・体験）	館職員	2(2)	17
	小 計		172(152)	809
安房の農家	わらじ作り（実演・体験）	館職員	4(2)	4
	わらぞうり作り（実演・体験）	館職員	8(4)	12
	バッチ笠作り（実演）	館職員	2	—
	こも織り（実演・体験）	館職員	2(2)	2
	日ごも編み（実演・体験）	館職員	3(2)	2
	ケダイ作り（実演・体験）	館職員	1(1)	1
	足半作り（実演・体験）	館職員	2(2)	5
	竹の皮ぞうり作り（実演・体験）	館職員	5(5)	10
	竹編みのコースター作り（体験）	館職員	2(2)	36
	竹ぼうき作り（実演・体験）	館職員	1(1)	0
	安房のお飾り作り（体験）	館職員	3(2)	18

	小 計	32 (22)	118
	計	229 (175)	1, 028

## (I) 生活歳時記

下表における演目名の記載で（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演 目 名 (施 設)	指 導 者	実 施 月 日	内容 (体験者数)
犬供養 (下)	館職員	4月19日	実演・展示 (10)
端午の節供・祝い膳作り (安)	館職員	5月3～5日、6月12・13日	実演・展示
水口祭り (上)	館職員	4月21日	実演・展示
人形送り (下)	館職員	5月24日	実演・展示 (7)
さなぶり (上) (下)	館職員	5月23日・6月11日	実演・展示
お荒神様の宿替え (安)	館職員	6月27日・12月4日	実演・展示
七夕	館職員	7月5～7日	随時体験・展示
虫送り (上)	館職員	7月7日	実演・体験 (15)
七夕馬作り (上・下・安)	館職員 (上・下・安)	7月19日 (安) 8月4日 (下・上)	実演・展示 体験 (下3)
盆 (上・下・安)	館職員	8月13・14・15日	実演・展示 実演 (上15)
十五夜・月見 (上・下)	館職員	9月18・19日	実演・展示 体験 (下2)
十三夜 (上・下)	館職員	10月16・17日	実演・展示 体験 (上0)
冬至 (上・下)	館職員	12月22日	実演・展示
正月の準備	館職員	12月20・21・22・23日	実演・展示
正月	館職員	1月2・3・5日	実演・展示
どんど焼き (上)	館職員	1月12日	体験 (100)
節分 (上・下)	館職員	2月1・2日	展示・随時体験 (上25・下15)
おびしゃ (上・下)	館職員	2月11日・22・23日	実演・展示 随時体験 (上0)
むらの災いよけ	館職員	2月8日 (安)・2月9日 (下)・ 2月23・27・28日 (上)	実演・展示・体験 (下0)
七草 (下)	館職員	2月5・6日	実演・体験
小正月飾り (上・下・安)	館職員	2月13・14日	実演・展示 体験 (上1・下0)
モチビヤリ (安)	館職員	3月15・16日	実演・展示
雛祭り (上・安)	館職員	4月11・12日	実演・展示
計		85	193

### (オ) 子供の遊び

	演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体験者数
上総の農家	うぐいす笛作り	館職員	7(7)	330
	風車作り	館職員	5(5)	211
	節供凧作り	長 谷 川 光 夫・仲田一夫	1(1)	5
	麦わらの虫かご作り	館職員	2(2)	26
	竹の水鉄砲作り	館職員	3(3)	116
	竹のぶんぶん蟬作り	館職員	3(3)	82
	木の実のおもちゃ作り	館職員	3(3)	110
	竹のぽっくり作り	館職員	2(2)	0
	わら日和	館職員	2(2)	85
	小 計		28(28)	965
下総の農家	竹の紙鉄砲作り	館職員	11(11)	388
	竹のけん玉作り	館職員	3(3)	35
	竹日和	館職員	4(4)	40
	小 計		18(18)	463
合 計			46(46)	1,428

上記のほかに、3農家共通で「子供あそび」として、昔のあそび（水鉄砲・竹馬・竹のけん玉・風車・水車・羽子板・独楽・けん玉・ベーゴマ・メンコ・お手玉・おはじき・福笑いなど）を随時体験として実施した。

### (カ) 暮らしの技

	演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体験者数
下総	土蔵作りの技	林勝雄	2(2)	100
	小 計		2(2)	100
	合 計		2(2)	100

下総の農家土蔵の修理を行ったのに併せ、土蔵作りの作業を体験する演目を実施した。

### (キ) 宿泊体験

演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体験者数
夏休み親子宿泊（上総の農家）	館職員	2(2)	11
夏休み親子宿泊（下総の農家）	館職員	2(2)	9
合 計		4(4)	20

#### (7) 団体体験

演 目 名	指 導 者	実 施 日 数	体験者数
竹の花器作り	館職員	3(3)	192
竹の紙鉄砲作り	館職員	27(27)	1,030
縄ない	館職員	1(1)	36
団体米作り	館職員	4(4)	235
合 計		35(35)	1,493

#### (4) 農村歌舞伎舞台

##### ・太鼓をたたこう

舞台の上に大太鼓1台と付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どものみならず、外国人や大人の方にも大変好評であった。

#### (5) 風土記の丘資料館

##### ア 常設展示

第1展示室 「房総の古墳と古代の寺」

第2展示室 「原始・古代の生活」

回廊展示 「房総半島の生い立ち」「原始・古代の信仰」「中世の焼き物」  
(各コーナーにおいて、展示資料の入れ替えを随時行った。)

##### イ 企画展示

#### (7) 物井地区展「いにしえの世界ー四街道市物井地区発掘ものがたり」

開催期間：平成25年7月27日（土）～9月23日（月・祝）

（開催日数 51日、入館者数 48,442人）

概 要：本展は、県内で発掘された遺跡・遺物の中から注目されるものを選び、考古資料を公開するもので、埋蔵文化財に対する県民の理解を深める機会とする。平成25年度は、四街道市物井地区の発掘調査により出土した旧石器時代の石器から中世陶磁器まで、各時代の代表的な遺物を紹介した。

解説会 8月24日 参加者数 10名 9月14日 参加者数 8名

講 師 （公財）千葉県教育振興財団文化財センター 栗田則久

#### (イ) 平成24年度トピックス展「神の依り代・梵天～房総の出羽三山信仰～」

開催期間：平成25年3月9日（土）～平成25年6月9日（日）

（開催日数 82日、入館者数 81,672人）

概要： 梵天は、出羽三山信仰に欠かせない地域ごとの神の依代であり、特に房総における伝承地の多さは他に類を見ない。隣村であっても一つとして同じ形のものではなく、そのヴァリエーションの豊富さも特筆すべきである。

今回の展示では、出羽三山地域には比較的なじみの薄い北総地域において、展示公開し、房総の出羽三山信仰について紹介した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

担当：主任上席研究員 榎美香

関連行事：解説会 4月27日（土）13：30～ 参加者30名

5月26日（日）13：30～ 参加者45名

6月8日（土）13：30～ 参加者17名

## (ウ) 平成25年度トピックス展「レンズをとおした房総のむら」

開催期間：平成25年12月14日（土）～平成26年2月23日（日）

（開催日数54日、入館者29,450人）

概要： 房総のむらの景観や自然を題材とした写真展を資料館で行った。40点の作品応募があった。写真展示に並行して県立現代産業科学館から借用したクラシック カメラ49点を展示した。

## ウ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。なお、まつりでの開催した分は除いている。実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「延べ人数」は、複数回で一つの演目を体験した場合の延べの数である。

### (7) 体験演目

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
原始・古代の道具	土器作り	館職員	2(2)	延べ 22
	ミニチュア土器作り	館職員	2(0)	0
	縄文カゴ作り	藤ヶ崎たつ子・ 北崎みち子・館職員	2(1)	15
	火起こし体験	館職員	2(2)	66
	縄文ハンター	館職員	2(2)	112
代 原 の 始 飾 ・ り 古	鹿角製ペンダント作り（体験）	館職員	5(5)	64
	貝のアクセサリ作り（体験）	館職員	5(5)	52

	大珠作り（体験）	館職員	5(5)	45
	勾玉作り（体験）	館職員	27(27)	461
	琥珀玉作り（体験）	館職員	25(25)	171
原始古代の 折り	土偶作り	館職員	2(2)	0
	埴輪作り（体験）	館職員	2(2)	延べ 13
原始古代の 食事	古代塩作り(体験)	館職員	1(1)	22
	縄文料理（体験）	館職員	1(1)	18
合計			74(74)	1024

### (エ) ガイドツアー

資料館や、龍角寺古墳群、復元された竪穴住居等の見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
ガイド ツアー	考古学ガイドツアー	館職員	4(4)	84
	黄泉の国探検ツアー	館職員	5(5)	141
	建物ガイドツアー	館職員	2(2)	7
合 計			11(11)	232

### (オ) 団体体験

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
団体 体験	火起こし体験	館職員	9(9)	318
	勾玉作り教室	館職員	18(18)	677
	琥珀玉作り教室	館職員	0(0)	0
合 計			27(27)	995

## (6) 新規の体験演目

平成25年度は、以下の演目を新規に実施した。

エリア	施設	演目名	実施回数	体験者数
農家	上総の農家	くん炭作り	1	7



		十三夜	1	0
	下総の農家	十五夜	2	2
		ぼっち笠作り	6	18
		小正月飾り	1	0
	上総・下総の農家	かまどで昼ご飯	2	21
		かまどで晩ご飯	2	16
		竹馬作り	2	8
商家	めし屋	いわしのサंगा焼き	2	実演
	そば屋	更科そば	2	35
	菓子の店	落花煎餅	2	実演
	呉服の店	藍染入門	8	80
		五倍子染め	1	10
		型紙から彫る合羽染め	8	137
	本・瓦版の店	カバー付きメモ帳	15	85
		和製本講習会	2	4
	紙の店	折り紙講習会	4	5
	鍛冶屋	和釘作り	11	20
包丁研ぎ教室		4	32	

#### ・上総の農家「くん炭作り」

くん炭とは、粃殻を焼し焼きにして炭化させた土壌改良材で、昔から土に混ぜて保水性や通気性を高めたり、苗代の保温材として使用したりした。12月7日に職員による実演、21日に予約体験を行った。体験では、山型に盛った粃殻の中央に煙突を立て、約半日焼き続けた。一人5kgお持ち帰り頂いた。



#### ・上総の農家・下総の農家 「かまどで昼ご飯」「かまどで晩ご飯」

上総・下総の両農家で、かまどを使った調理体験を行った。（「昼ご飯」上総 11月30日・下総 3月9日、「晩ご飯」上総 9月7日・下総 8月24日）

館内で収穫したお米を使い、かまどでご飯を炊いて、昼ご飯体験では塩おにぎりを、晩ご飯体験では畑の野菜で作った汁物やおかずと一緒に召し上がり頂いた。

抽選にて体験者を決定する人気ぶりで、また、実際に体験者からもご好評を頂いた。



#### ・上総の農家・下総の農家「竹馬作り」

昔懐かしい遊び道具である「竹馬作り」の体験を行った。足を乗せるための横木は、しっかり留まるように節の上に取り付けるため、同じ高さに節がある二本の真竹を選んだ。次に、土に付く部分が割れないように節で切り揃え、これに上総では「竹」、下総では「木」の横木を取り付けて完成した。完成後は竹馬乗りの指導も行った。

体験は10月6日（上総）3月23日（下総）に行い、両日とも定員いっぱいの体験者があった。



#### ・めし屋「いわしのサンガ焼き」(実演)

南房総地域の代表的な郷土料理である、いわしのサンガ焼き・貝こ焼き・なめろう・酢じめの製作実演・展示及び試食体験を川魚の店にて行った。試食体験は無料で行ったことと、食しやすいサンガ焼きのみに限定したことで、各日150名以上のお客様に体験していただき、大変好評であった。



#### ・菓子店「落花煎餅」(実演)

匝瑳市八日市場にある鶴泉堂の大川功修氏を講師に迎え、明治期に製造が始まった手焼きの落花煎餅作りの実演を行った。型を使って生地を焼く作業は「てらし」と言われ、このてらしで作られた製品には、落花煎餅をはじめとして瓦煎餅や最中の皮などがあったが、現在では行われなくなってしまっているものがほとんどである。

そのためお客様も初めてご覧になったという方が多く、熱心に製作工程を見学されていた。



#### ・呉服の店「型紙から彫る合羽染め」

型紙を刀（とう）で彫り、その型紙を使って、



ハンカチ、バッグ、巾着を柿渋で染める体験演目。型紙は、柿渋を塗った和紙（渋紙）を使用し、3種類から好きなデザインを選ぶことができる。所要時間は30分。終了後は、作品と一緒に型紙も持ち帰ることができる。刀の扱いに慣れていない参加者が多く、想定していたより、彫工程に時間がかかったが、一連の流れを学ぶことができるため、満足度は高いように見受けられた。計8回実施し、137人の参加者があった。



### ・紙の店「折り紙講習会」

紙を折る技術を習得するための体験である。講師は長谷川太市郎氏で、折り紙に関する著書もある。

体験では、折り紙の歴史を学びながら、折り紙を折っていく。定員は2名となっており、お昼を挟んでの体験のため、丁寧な指導を受けることができた。

今回は、かえる、かぐや姫、香箱、ことり、小箱、ふくらすずめ、ヨットなどを製作した。



### ・本・瓦版の店「カバー付きメモ帳」

製本した本を収納するのに使われる「帙」の技術を応用した体験である。「帙」は、厚紙に、紙や布を張ることにより、厚紙に強度を持たせることで、本を保護し、整理している。

体験では、厚紙に布を貼るところに、千代紙を使った。数種類の千代紙を用意し、本来の帙と異なる趣向であったが、体験者にはたのしんでいた様子であった。



### ・本・瓦版の店「和製本講習会」

和製本は和装本ともいわれ、古くから伝わる製本技術の1つである。今回は和綴じの技術について、鈴木昭代氏（四街道市）を講師として迎えた。

講習会は、7月10・17日、12月11・18日に実施した。綴じには、それぞれ名称があり、今回は4種類、四つ目・高貴（康熙）・亀甲・麻の葉をした。

体験者は、和製本に多くの技術が詰まっていること



に感動していた様子であった。

#### ・鍛冶屋「和釘作り」

和釘とは、明治時代以前に日本で使われていた釘の総称をいい、現代の丸い釘と違い、四角いのが特徴である。かつてはそれを1本1本職人が作っていた。

和釘作りには、鍛冶の基本的な技術が詰まっているが、体験しやすい演目として新たに始めた。



#### ・鍛冶屋「包丁研ぎ教室」

普段家庭で使っている包丁1本を持参してもらい、館で用意した砥石で研ぎ方を学んでもらう教室である。

鍛冶職人の北島和男氏が講師となり、包丁の造りや種類、研ぎ方を教わった後、参加者が自分で包丁を研ぐ。

和包丁と洋包丁では研ぎ方が違うため、持参した包丁に合わせた指導を受ける。



### 3. 教育普及事業

#### (1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

#### ア 学校団体体験

##### (7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	合計
341 (県外 28)	1 (県外 2)	8 (県外 14)	350 (県外 44)

※なお上に記した学校団体以外にも、40の一般団体（子ども会・青少年団体・社会人団体等）に団体体験をご利用いただいた。

##### (4) 演目別体験者数

演目名	実施場所	学校団体		一般団体		合計	
		実施回数	体験者数	実施回数	体験者数	実施回数	体験者数
米作り	農 家	3	223	1	12	4	235
縄ない		1	36	—	—	1	36
竹の紙鉄砲作り		26	1,020	1	10	27	1,030
竹の花器作り		3	192	—	—	3	192
千代紙ろうそく	商 家	63	3,301	28	922	91	4,223
どろめんこ		55	3,046	2	63	57	3,109
木版染め		38	2,048	2	13	40	2,061
飾り結び		14	583	2	42	16	625
べっこう飴		4	156	—	—	4	156
畳のコースター		24	1,135	—	—	24	1,135
紋切り型		7	256	—	—	7	256
製陶		1	64	—	—	1	64
張り子		6	197	—	—	6	197
太巻き寿司		1	18	1	15	2	33
饅頭		—	—	1	25	1	25
そば打ち		2	32	1	17	3	49
房州団扇		2	62	—	—	2	62
土人形		—	—	—	—	0	0
茶道	武家屋敷	63	1,992	13	230	76	2,222
火起こし	風土記の	4	79	—	—	4	79

勾玉作り	丘	9	257	—	—	9	257
琥珀玉づくり		—	—	—	—	0	0
むら探検	総 屋	110	21,004	—	—	110	21,004
合 計		326	35,701	52	1,349	488	37,050

## イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校36校に計53回2348名の児童生徒等を対象に、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。具体的な内容としては、農家の仕事や家屋の特徴、農具の名前や使い方などの解説を行った。

演 目	指 導 者	実施場所	実施回数	体験者数
縄文土器作り	館職員	館 外	1	14
成田ニュータウンの古墳(解説)	館職員	館 外	1	50
昔の暮らし(解説)	館職員	農 家	53	2348

## ウ インターンシップ

県教育委員会及び一般社団法人千葉県経営者協会主催の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、本年は東京成徳大学から4名5日間、東京成徳大学・昭和女子大学から各1名ずつ5日間、千葉経済大学から1名5日間受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。

また、職場体験として、栄町の栄中学校4名、栄東中学校2名、安食小学校4名、安食台小学校2名、酒直小学校2名、竜角寺台小学校4名、成田市玉造中学校1名の合計19名を受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。

さらに、県立佐倉東高等学校服飾デザイン科4名、県立柏中央高等学校2名の生徒を職場実習として受け入れた。

## エ 教職員を対象とした研修会

研 修 名	参加学校名	参加者数
2年目研修	佐原柏陽高等学校、印西市立小倉台小学校、印西市立西の原小学校	3
3年目研修	印西市立小倉台小学校	1
10年目研修	成田市立遠山中学校	1

## オ 館外での活動

演目名	体験者数	日時	行事名	場所
千代紙ろうそく	72	10月12日	千葉県観光物産大会	ふれあいプラザさかえ
昼のコースター	11			

畳のコースター	42	11月16日	佐倉時代まつり	佐倉市新町通り
畳のコースター	26	12月19日	青葉の森公園工作教室	県立青葉の森公園芸術文化ホール
千代紙ろうそく	26			
千代紙ろうそく	13	1月19日	つくしんぼの家工作室	千葉県立青葉の森公園
畳のコースター	13			
飾り結び	92	3月9日	第3回ちば伝統文化の森まつり	千葉県立青葉の森公園 芸術文化ホール
お箸作り	95			
千代紙ろうそく	49	3月16日	東金青年の家まつり	県立東金青年の家
飾り結び	16	3月22日		三井アウトレットパーク木更津
お箸作り	32			
合計	461			

## カ 学習キットの活用

演 目	指 導 者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	150	4237
縄文土器施文具	館職員	1	14

## (2) 講習会等

### ア 房総座

#### 第22回 房総座

- ・実施日時：平成25年 6月 23日(日) 午後1時～・午後2時15分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席74名・二席66名
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「二十四孝、道具屋」 二席「高砂や、真田小僧」

#### 第23回 房総座

- ・実施日時：平成25年10月6日(日) 午後1時～・午後2時15分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席36名・二席47名
- ・出演：柳家喬之助
- ・演目：一席「子ほめ、夏泥」 二席「抜け雀」

#### 第24回 房総座

- ・実施日時：平成26年 3月 23日(日) 午後1時～・午後2時15分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席108名・二席102名
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「湯屋番」 二席「長屋の花見」



## イ むらの寺子屋

伝統的な生活や技術、自然とのかかわりを体験するとともに、その歴史的・文化的背景について知識を深め、楽しみながら歴史や文化に対する興味関心を高めることを目的とし、館内の資源を活用して講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	実施場所
1	はちみつのひみつ	宮野伸也(千葉県立中央博物館)	8月3日(日)	24	風土記の丘資料館
2	サツマイモのつる	館職員	10月27日(日)	2	総屋・上総の農家畑
3	甲冑のいろは	館職員	12月7日(土)	9	よしず小屋前
4	春の七草	館職員・自然ガイドボランティア	2月22日(土)	51	総屋・館内
合計				16	

## ウ 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、岩屋古墳発掘調査の最新情報や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県の歴史について理解を深めていただいた。会場は風土記の丘資料館集会室。

第1回 5月19日 「岩屋古墳の発掘調査から」  
講師 印旛郡市文化財センター 仲村元宏  
参加者数 33名

第2回 7月7日 「北斗七星の聖地を中心に」  
講師 千葉県教育庁文化財課 西野雅人  
参加者数 30名

第3回 9月8日 「瓦から何がわかるか？」  
講師 宮本 敬  
参加者数 17名

第4回 2月23日 「石器から鉄器へー姿なき鉄器は？」  
講師 千葉県生活環境部県民生活・文化課  
副主幹 神野 信  
参加者数 76名

## エ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：平成25年10月13日（祝日）午後2時～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：71名
- ・奏者：ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉
- ・内容：弦楽四重奏による企画展「印旛沼周辺の漁と食」によせて～水・魚・食に寄せる名曲集～



愛の挨拶(エルガー)おもちゃの兵隊の行進(イエッセル) ユーモレスク(ドヴォルザーク) ローレライ(F. ジルヒャー作曲、H. ハイネ作詞)白鳥(サン・サーンス)浜千鳥(弘田龍太郎作曲、鹿島鳴秋作詞)浜辺の歌(成田為三作曲、林古溪作詞)エーゲ海の真珠(ポール・モーリア) 鱒作品32、D550 (シューベルト)花(滝廉太郎)アンネン・ポルカ (酔っ払いの歌) (J. シュトラウスⅡ)美しく青きドナウ (J. シュトラウスⅡ)シャンパン・ポルカ (J. シュトラウスⅡ)崖の上のポニョ(作曲:久石譲/作詞:近藤勝也/補作詞:宮崎駿)アンコール…里の秋(海沼実作曲、齋藤信夫作詞)

## オ 昔の町並み探検隊

江戸時代の下総地方は、成田山新勝寺、芝山観音教寺、香取・鹿島・息栖の各神社、銚子の奇岩怪石など多くの観光スポットに恵まれ、江戸からも比較的近いことから手近な観光として賑わった。今年度は成田から香取・銚子へ向かう香取道の沿道の、伝統的な町並みを対象に、香取市佐原、神崎町を2回に分けて実施した。

場 所	講 師	実 施 月 日	参加者数	主 な 見 学 場 所
香取市 佐原	館職員	10月13日(日)	7	津宮河岸、忍男神社、膽男神社、董橋、大坂井、香取神宮
神崎町	館職員	3月16日(日)	6	石幢六地藏、神宮寺、押砂河岸、神崎神社、神宿及び本宿の町並み
合 計			13	

## カ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

実施日		参加者	実施日		参加者
4月	4, 5, 6, 17, 18, 19, 25, 26, 28	294	11月	2, 6, 7, 8, 12, 14, 19, 20, 21, 24, 27, 28, 29, 30	932
5月	8, 12, 15, 18, 19, 21, 22, 30	443	12月	3, 4, 8, 13	165
6月	5, 6, 12, 15, 20	258	1月	12, 15, 17, 21, 23, 29, 30, 31	725
7月	4, 13, 23, 24, 26	103	2月	4, 6, 9, 14, 19, 20, 25, 26	273
8月	2, 3, 4, 15, 16, 24, 27	175	3月	1, 4, 7, 8, 13, 28	153
9月	11, 13, 14, 19, 21, 22, 27, 29	338	合計	92日	4,859
10月	3, 4, 10, 12, 17, 18, 24, 27,	1,000			

	29, 30				
--	--------	--	--	--	--

## キ 自然観察会

### (7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・動物・菌類について、一般来館者を対象に観察会を実施した。このうち3回については、県立中央博物館と協力し、中央博物館職員講師による観察会と講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	主な見学場所
1	春の山野草	天野誠	5月25日	15	上総の農家エリア
2	野生きのこの観察	館職員	10月5日	37	風土記の丘資料館周辺
3	秋の植物	天野誠	10月26日	－	雨天中止
4	コケ植物	古木達郎	11月16日	10	下総の農家エリア
合 計				72	

### (イ) 子どものための里山教室

親子を対象に、自然、特に植物に興味を持ってもらう場を提供した。植物を使った遊びや、普段は味わえない夜の房総のむらでの観察会など、体験的な内容で観察会形式の講座を実施した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	主な見学場所
1	夜の観察会	館職員	7月13日	18	下総の農家エリア
2	やさしいきのこ観察会	館職員	9月28日	5	風土記の丘資料館周辺
合 計			2	23	

### (ウ) ボランティアによる自然観察会

自然観察会を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月原則として第3日曜日に自然観察会を行った。

開催日	参加者数	開催日	参加者数
4月14日	13	11月17日	7
5月19日	15	12月15日	9
6月16日	4	1月19日	9
7月14日	15	2月16日	6
8月18日	7	3月16日	9
10月14日	15	合 計	109

## (オ) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に、言葉を添えて展示する行事。案内は、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめ、年4回実施した。

回数	実施月日	参加者数
1	4月20日	7
2	7月20日	42
3	7月21日	36
4	10月19日	30
合計	4	115

## ク 教職員を対象とした博物館研修会

当館の概要や学校支援事業（団体体験等）、学芸員による学習支援などの説明を行った。その後、千代紙ろうそく（7月26日）、どろめんこ（8月2日）の体験と館内ツアーを実施し、学校利用にあたっての質疑応答を行った。

- ・実施日時：平成25年7月26日（金）・8月2日（金） 午前10時～12時
- ・会場：総屋2階ほか、町並み、農家など
- ・参加者数：7月26日（33名）、8月2日（44名）

## ケ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実施日 平成25年8月27日（火）～9月2日（日）8名
- ・受入れ大学 法政大学（1名）、国士舘大学（1名）、江戸川大学（1名）、東洋大学（1名）、立正大学（1名）、聖徳大学（1名）、東北芸術工科大学（1名）、東京情報大学（1名）
- ・実習内容
  - 8月27日 千葉県博物館、房総のむら事業概要、館長講話  
施設見学
  - 8月28日 考古資料の取扱い（風土記の丘）
  - 8月29日 刊行物製作実習
  - 8月30日 体験実習（農家）
  - 8月31日 体験実習（商家）
  - 9月1日 施設設備管理実習
  - 8月6日 自宅学習（実習のまとめ）

## コ 写生コンクール作品展

当館と房総のむら友の会主催により、博物館と地域・学校との連携促進のため、当館内の風物及び龍角寺・北印旛沼並びに龍絵画の3部門による写生コンクールを行った。

- ・募集期間：平成25年9月1日(日)～9月25日(水)
- ・応募者数：小学生の部140点、中学生の部55点、  
一般の部20点
- ・審査会：平成25年9月28日(土)
- ・展示会：平成25年10月26日(土)～11月24日(日)
- ・表彰式：平成25年11月16日(土)

## サ こども縁日

外部講師・ボランティアと協力して、毎月第3日曜日等に以下のような昔遊びを実施した。

実施日	内容	参加者数
4月21日	紙芝居、昔語り、紙とんぼ作り	55
5月19日	佐倉太鼓衆ワークショップ	170
6月16日	紙芝居、昔語り	49
7月21日	竹の水鉄砲作り	59
11月17日	紙とんぼ作り、昔語り	174
12月15日	凧作り、紙の鳥作り	31
1月19日	凧作り、すごろく	65
2月16日	紙芝居、昔語り、紙とんぼ作り	33
3月16日	紙とんぼ作り、バランスとんぼ	54

## シ おもしろ講座

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、皿まわし・南京玉すだれ等の大道芸を上演し、参加者に体験をしてもらった。

実施日	内容	参加者数
6月9日	寿限無ことば遊び、南京玉すだれ	125
9月29日	風船あそび	205
1月26日	チャンバラ入門	75
3月9日	寿限無ことば遊び、南京玉すだれ	133

計 538名

## (3) ボランティア事業

今年度から、新規ボランティアに対して、新人研修会を計4回実施した。房総のむらの沿革や

体制、ボランティア活動全般に関して、職員や現役のボランティアを講師に講義を行った。また、ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を計3回実施した。平成24年度まで、昔のくらしと遊びボランティアの活動内容は主に紙芝居であったが、今年度から新たに農家に常設しているコマや竹馬、けん玉などの昔遊び体験のサポートを行い、お客様に喜ばれた。

#### ア 総登録者数 97名（各活動で重複登録あり）

#### イ 活動グループと登録者数

グループ名	活動内容	登録人数
むらツアーガイド	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	14名
むらの自然ガイド	来館者に館内の植物の案内・解説、解説板の設置を行うボランティア。	20名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備、保全等を行うボランティア。	8名
竪穴住居ガイドボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理をしながら、来館者に解説を行うボランティア。	3名
昔のくらしと遊びボランティア	来館者に昔の暮らしと遊びについて、実物に触れさせ、一緒に遊びながら教えるボランティア。	43名
登り窯ボランティア	登り窯焼成の補助を行うボランティア。（5月～3月中心）	19名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行うボランティア	4名

#### ウ 研修

##### (ア)新人研修会

実施日：7月21日（日）、7月30日（火）、1月31日（金）、2月2日（日）

10:00～16:00

参加者：15名

内 容：房総のむらの沿革・体制、館内オリエンテーション、ボランティアの種類と活動内容、活動中のマナー、本登録までの手順など

#### (イ)定期研修会 (春期)

実施日：4月27日(土) 13:00～14:30

参加者：13名

内 容：平成26年度ボランティア活動計画、職員紹介、トピックス展「神の依り代・梵天～房総の出羽三山信仰～」展示解説会

#### (ウ)定期研修会 (秋期)

実施日：10月20日(日) 15:00～16:30

参加者：15名

内 容：企画展「印旛沼周辺の漁と食」に関する講演会

#### (エ)定期研修会 (冬期)

実施日：3月14日(金) 10:30～12:00

参加者：19名

内 容：平成26年度ボランティア活動報告

### (4) 刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行月日
千葉県立房総のむら年報27	平成24年度房総のむらの全事業紹介	A4	63	180	25.7.7
大木戸51号	房総のむらの企画展・各施設	A3(二折)	4	2,500	25.9.18
大木戸52号	房総のむらの企画展・各施設	A3(二折)	4	2,500	26.3.22
平成26年度千葉県立房総のむら体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	76	3,000	26.3.7
企画展「印旛沼周辺の漁と食」解説書	「企画展」の展示内容及び展示資料の解説	A4	70	300	25.10.4
千葉県立房総のむら入館者用パンフレット韓国語・中国語	房総のむらの概要と利用案内(韓国語・中国語)	A3(観音折り)	8	各15,000	25.7.31
千葉県立房総のむら入館者用パンフレット日本語	房総のむらの概要と利用案内(日本語)	A3(観音折り)	8	26,000	26.2.7
春のまつりチラシ	「春のまつり」案内	A4	2	5,000	25.4.23
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」案内	A4	2	5,000	25.8.2
稲穂まつりチラシ	「稲穂まつり」案内	A4	2	3,000	25.9.14
企画展チラシ	「企画展」の概要の紹介	A4	2	10,000	25.9.13
企画展ポスター	「企画展」案内ポスター	B2	1	500	25.9.13



地域感謝デーチラシ	「地域感謝デー」案内	A4	2	5,000	25.11.16
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」案内	A4	2	5,000	25.12.10
さくらまつりチラシ	「さくらまつり」案内	A4	2	3,000	26.3.19
「下総名所めぐりⅠー日本橋から成田ー」	報告書	A4	35	200	26.3.30
「史跡整備と活用報告書ー史跡龍角寺古墳群・岩屋古墳の活用に向けてー」	報告書	A4	39	200	26.3.30

## (5) ホームページ

前年度に引き続き、館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケポイントの紹介、フォトギャラリー、むらの歳時記ブログなどを紹介した。今年度は新たに、「ぼうじろーツイッター」、デジタルミュージアム「むらの登り窯」を追加した。ホームページの内容は以下のとおり。

- [房総のむらとは] 館内案内図、常設展示など
  - [体験演目スケジュール] 体験・実演の内容、日程など。
  - [お知らせ] 房総のむらからのお知らせ。
  - [利用案内] 入場料金、アクセス方法、団体予約など。
  - [旬の情報] 館内の花情報を中心とした、最新の画像集。
  - [展覧会&イベント情報] 企画展、まつり、むらの寺子屋、自然観察会、町並み探検隊などの紹介。
  - [団体案内] 団体予約、各種申請書のダウンロードなど。
  - [ロケ案内] ロケポイントの紹介。申請書のダウンロードなど。
  - [壁紙&フォトギャラリー] 四季折々の房総のむらの風景画像。
  - [メールマガジン] メールマガジン配信登録など。
  - [桜情報] 桜の開花時期限定の、館内の桜情報。
  - [歳時記ブログ] 日々の様子を綴ったブログ。
  - [MOVIE] 動画による演目等の紹介。
  - [デジタルミュージアム]
    - [千葉県 of セタ馬] [災いくるな] [房総のむら年中行事]
    - [衣・食・住・技ー房総のまちとむら] [探検！昔の商店街]
    - [Wind & Earh] [Chiba Origin] [Dizsters Revial][むらの登り窯]
    - [ぼうじろーの巣] ぼうじろーツイッター、ぼうじろー写真館など。
- ※ 他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。

## (6) メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

## 4. 調査研究活動

### (1) 資料の管理

#### ア 所蔵資料

分 類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	28点	10,605箱	378点 10,605箱
自然資料			208点	208点
民俗資料		2,903点	47点	2,950点
計	350点	2,931点	255点 10,605箱	3,536点 10,605箱

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

#### イ 受託資料等

分 類	受 託	製 作	借 用	計
考古資料	23点		23点	46点
自然資料				
民俗資料		1,506点		1,506点
計	23点	1,506点		1,529点

#### ウ 資料活用

##### (7) 長期借用（常設展示）

資 料 名	種 類	点数	所 蔵	借 用 期 間	借用開始年月日
匝瑳市（旧八日市場市） 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	H24.4.1 ～ H25.3.31	S51.9.7～
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	H25.4.1 ～ H26.3.31	H7.3.1～
東金市油井古塚原第31号墳出土 銅鉈	実物	1	東金市教育委員会	H25.4.1 ～ H26.3.31	H10.8.21～
多古町多古台遺跡群 No.3地点1号墳出土石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	H25.4.1 ～ H26.3.31	H19.4.1～
東金市大谷台遺跡 出土縄文時代 草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	H25.4.1 ～ H26.3.31	H24.4.1～



千葉市上赤塚1号墳出土石枕・立花		7	千葉県教育委員会	H25. 5. 15 H26. 3. 31	～ H25. 5. 15～
	計	27			

#### (4) 短期借用

種類	員数	資料名称	借用先	期間	備考
資料	38	カメラ組立暗箱ほか	千葉県立現代産業科学館ほか	H25. 12. 5～ H26. 3. 1	
合計	38				

### (2) 資料の活用

#### (7) 長期貸与（通年・展示）

種類	員数	資料名称	貸与先	期間	備考
実物	88	千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器	千葉県立中央博物館	H25. 4. 1～ H26. 3. 31	
実物	17	香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子委市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	千葉県立中央博物館 大利根分館	H25. 4. 1～ H26. 3. 31	
実物・ 模型・ パネル	24	佐倉市飯合作遺跡出土遺物・ 模型・パネル	千葉県立佐倉西高等学校	H25. 4. 1～ H26. 3. 31	
実物	10	木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚32号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市竜角寺古墳群第101号墳出土朝顔型円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬型埴輪 横芝光町姫塚古墳出土土形象埴輪農夫(複製品)	芝山町教育委員会	H25. 4. 1～ H26. 3. 31	

実物	10	ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー・ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	成田市教育委員会	H25. 4. 1～ H26. 3. 31	
実物	1	千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	市立市川考古 博物館	H25. 4. 1～ H26. 3. 31	
実物	62	柏市（旧沼南町）岩井貝塚出土資料	柏市教育委員会	H25. 4. 1～ H26. 3. 31	柏市史 「原史 古代中 世史料」 刊行の ため
	212				

#### (イ) 短期貸与（企画展、出版物等）

種類	員数	資料名称	貸与先	期間	備考
写真	1	江戸川の帰帆	佐野の越名 舟唄全国大会	H25. 4. 15～ H25. 9. 22	デジタル データ
写真	45	千葉市街（大和橋より見たる市場通り）ほか	株式会社中 経出版	H25. 5. 1～ H25. 5. 23	デジタル データ
写真	6	風土記の丘資料館外観 第1展示室埴輪の展示 第2展示室古墳からの遺物 勾玉 ナウマンゾウ復元骨格 古墳からの遺物 鉋 鋤先 刀子 鎌 古墳からの遺物 須恵器	有限会社ス タジオパラ ム	H25. 5. 13～ H25. 6. 12	デジタル データ

写真	6	柏市鴻ノ巣遺跡B地区住居址遠望 柏市鴻ノ巣遺跡第1号住居址遺物出土状況 柏市鴻ノ巣遺跡第1号住居址全景 柏市鴻ノ巣遺跡第8号住居址全景 柏市鴻ノ巣遺跡第22号住居址全景 柏市鴻ノ巣遺跡第8号住居址遺物出土状況	柏市教育委員会	H25. 6. 13～ H25. 7. 5	柏市史資料編 原始・古代・中世編
写真	1	龍角寺古墳群第101号墳	株式会社中経出版	H25. 6. 17～ H25. 7. 12	デジタルデータ
写真	2	絵葉書 袖が浦海岸写真面・裏面	公益財団法人千葉県みどりの協会	H25. 8. 1～ H28. 3. 31	常設展示解説パネル
実物	61	印西市木苅峠遺跡出土石器 四街道市池花遺跡出土石器	岩宿博物館	H25. 9. 14～ H25. 12. 17	企画展『巨大遺跡の謎を追うー武井遺跡発掘 60周年ー』
写真	1	鴻ノ墓公園ノ眺望 (山中コレクション)	株式会社帝国書院	H25. 9. 17～ H25. 12. 28	デジタルデータ
写真	5	佐倉市星谷津遺跡調査風景写真 四街道市池花遺跡環状ユニット写真 佐倉市飯郷作遺跡1号墳全景写真 佐倉市飯郷作遺跡2号墳全景写真 千葉県大森第2遺跡68号住居跡出土百済土器写真	佐倉市長	H25. 9. 18～ H25. 9. 30	『佐倉市史』デジタルデータ
実物	4	市原市新皇塚古墳北主体出土内行花文鏡 神崎町西之城古墳出土内行花文鏡 睦沢町浅間山1号墳第1主体出土獣形鏡 市原市持塚1号墳出土一神五獣鏡	袖ヶ浦市郷土博物館	H25. 9. 18～ H25. 12. 8	平成25年度企画展Ⅱ「上総の古鏡ー

写真	9	市原市新皇塚古墳北主体出土内行花文鏡 市原市新皇塚古墳南主体出土珠文鏡 神崎町西之城古墳出土内行花文鏡 睦沢町浅間山1号墳第1主体出土獣形鏡 市原市持塚1号墳出土一神五獣鏡 市原市新皇塚古墳粘土郭 市原市新皇塚古墳北主体部遺物出土状況 市原市新皇塚古墳出土壺形土器 睦沢町浅間山1号墳出土遺物			カガミが語る古墳時代の心と形ー
実物	3	印西市大塚前遺跡出土宝相蓮華文軒丸瓦1点 印西市大塚前遺跡出土均整唐草文軒平瓦1点 印西市大塚前遺跡出土「植」字記銘瓦	明治大学博物館	H25. 9. 19～ H25. 12. 27	秋季特別展「天平の華 東大寺と国分寺」に展示
写真	5	市原市草刈貝塚132竪穴住居全景 市原市草刈貝塚132竪穴住居土層断面 市原市草刈貝塚141竪穴住居遺物出土状況	小林 清隆	H24. 9. 19～ H24. 12. 11	千葉市賀曽利貝塚博物館平成25年度考古学講座 デジタルデータ
実物	2	龍角寺古墳群第101号墳出土 楯を持つ武人埴輪（複製品） 龍角寺古墳群第101号墳出土 鹿埴輪（複製品）	茨城県立歴史館	H25. 9. 20～ H25. 12. 20	特別展Ⅰ「はにわの世界ー茨城の形象埴輪とその周辺ー」
写真	2	龍角寺古墳群第101号墳出土 楯を持つ武人埴輪写真 龍角寺古墳群第101号墳出土 鹿埴輪写真			
写真	3	印西市並塚塚群写真 印西市一本桜遺跡出土赤彩土器写真 印西市木苅峠遺跡発掘調査風景写真	安藤陽子	H25. 9. 23～ H25. 10. 22	木苅り小30周年記念誌

実物	5	山武郡多古町林小原子台遺跡20号跡出土 土師器壺 山武郡多古町林小原子台遺跡20号跡出土 土師器浅鉢 多古町林小原子台遺跡20号跡出土土師器 甕「家長」 多古町林小原子台遺跡20号跡出土土師器 甕 多古町林小原子台遺跡20号跡出土短冊形 鉄製品	上高津貝塚 ふるさと 歴史の広場	H25. 10. 19～ H25. 12. 8	第18回企 画展「古 代の火葬 と祈り ー骨蔵器 に記され た文字 ー」
写真	2	多古町林小原子台遺跡20号跡遺物出土状 況No. 3 No. 3 土師器甕刻書部分			
写真	5	聖上崩御国民の赤誠第一艦隊品川沖にて 吊礼砲発射 信濃町停留所ヨリ見タル東京大正博覧会 青山第三会場全景 観艦式々場図写真 大巡洋艦鳥海10000噸写真 縦位置 大巡洋艦鳥海10000噸写真 横位置	宇田川武久	H25. 1010～ H25. 1031	デジタル データ
写真	3	公津原古墳群船塚古墳航空写真栄町101号 墳出土埴輪 八千代市仲ノ台遺跡の石器接合写真	佐倉市長	H25. 11. 7～ H25. 11. 16	『佐倉市 史』 デジタル データ
写真	3	鎌ケ谷市五本松遺跡全景 鎌ケ谷市五本松遺跡003号住居 成田市木の根拓実遺跡出土土偶集合写真	鎌ケ谷市郷 土資料館	H25. 12. 10～ H26. 1. 10	鎌ケ谷市 史上巻
写真	3	印西市木苅り峠遺跡出土块状耳飾り写真 成田市木の根拓美遺跡出土块状耳飾り写 真	鎌ケ谷市郷 土資料館	H25. 12. 10～ H26. 1. 10	鎌ケ谷市 史上巻
写真	1	四街道市池花南遺跡環状ユニット写真	鎌ケ谷市郷 土資料館	H25. 12. 10～ H26. 1. 10	鎌ケ谷市 史上巻

実物	4	我孫子市日秀西遺跡出土炭化米 印西市大塚前遺跡出土宝相華文軒丸瓦 印西市大塚前遺跡出土唐草文軒平瓦 印西市大塚前遺跡出土「埴」文字瓦	市立市川考古博物館	H26. 28～ H26. 6. 3	企画展 「古代の村・ムラー戸籍と遺跡」に展示
写真	2	成田市稲荷山遺跡採集 小金銅仏 成田市稲荷山遺跡採集 刀装具	西野雅人	H26. 3. 7～ H26. 3. 9	千葉市立郷土博物館平成25年度ふるさと講座
実物	2	わらぞうり編み台 こも織り機	加賀田 徹	H25. 11. 12～ H26. 6	NHK連続テレビ小説「花子とアン」
実物	1	みの	藤波小道具株式会社	H26. 3. 20～ 26. 5. 31	研究資料として
	187				

## イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

種類	資 料 名	目的	申 請 機 関
写真	鬼子母神貝塚出土勝坂式土器	『鎌ヶ谷市史』上巻掲載	H25. 12. 10 鎌ヶ谷市教育委員会
写真	印西市鶴塚出土埴輪壺・器台	『佐倉市史』	H25. 11. 7～H25. 11. 16 佐倉市長
写真	市原市草刈貝塚 141 竪穴住居出土深鉢 市原市草刈貝塚 141 竪穴住居出土浅鉢	千葉市賀曾利貝塚博物館 平成 25 年度考古学講座	H25. 11. 8 小林清隆
写真	四季農村風俗図屏風のデジタル画像	千葉県庁退職者の会報誌 「羽衣会だより」に掲載	H25. 4. 24 千葉県教育庁教育振興部文化財課
写真	七夕馬デジタル画像	プラネタリウム番組案内 チラシに掲載	H26. 6. 5 千葉市科学館

動画	印旛沼ボサ網漁の映像資料	テレビ東京「出沒！アド街ック天国」の番組内で使用	H25. 7. 10 株式会社ハウフルス
写真	ばっち笠、大八車、ふるい、箕、俵、わらじ、藁草履、縄、鋤、とくり、樽、瓦、かます、かます織り機	『日本の歴史の道具事典』に掲載	H25. 7. 12 有限会社キックオフプラス
写真	炭俵	企画展「川が結ぶ」図録及び広報媒体に掲載	H25. 7. 30 千葉県立関宿城博物館
写真	上総の農家と商家の町並みの全景、展示資料及び児童の見学風景	成田市社会科副読本『わたしたちの成田市』に掲載	H25. 8. 26 成田市教育委員会教育長
写真	下総の農家内（65 シーン）、正月等の行事風景（8 シーン）	写真集『日本人の道具』に掲載	H25. 9. 6 株式会社産業編集センター
写真	上総の農家、児童の見学風景	協会紹介パンフレットに掲載	H25. 9. 20 特定非営利活動法人 日本民家再生協会
写真	下総の農家内（65 シーン）、正月等の行事風景	『昔の道具とくらし』（小峰書店）に掲載	H25. 10. 15 有限会社他人館
写真	カマドを使用した炊飯風景	小学3、4年生の社会科学習教材（データ配信）に掲載	H26. 2. 5 ベネッセコーポレーション
写真	商家の町並み、大八車デジタル画像	デアゴスティーニ・ジャパン『朗読CD週刊藤沢周平を聴く』第6号に掲載	H26. 2. 26 株式会社文芸春秋企画出版部
写真	上総の農家デジタル画像	『ロケーションジャパン 4月号』（梅ちゃん先生のロケ地として紹介）に掲載	H26. 3. 5 (株) 地域活性ランニング
写真	大八車デジタル画像	『大江戸捜査網DVDコレクション第10号』（朝日新聞出版社）に掲載	H26. 3. 7 株式会社マックオフィス
写真	棒秤、嵩高荷物登録証、組合員証ネガフィルム（いずれも平成3年度借用資料写真ファイルから）	平成25年度春の展示「水辺の記憶」に関わる講演会資料として。また、野菜行商の調査研究のため	H26. 3. 13 千葉県立中央博物館
合計	17 件		

## ウ 資料閲覧

種類	員数	資料名称	目的	閲覧者	備考
実物	2	成田市三里塚No.3 遺跡出土石器佐倉市星谷津遺跡出土 石器	個人研究	橋本勝雄	H25. 5. 26
実物	33	山武市真行寺廃寺出土瓦	個人研究	藤木 海	H25. 6. 23

実物	6	睦沢町浅間山1号墳出土獣形鏡 神崎町西之城古墳出土内行花文鏡 市原市新皇塚古墳出土珠文鏡 市原市新皇塚古墳出土内行花文鏡 市原市持塚古墳出土一神五獣鏡 市原市姉崎富士見塚古墳出土方格規矩鏡	展示の事前調査	袖ヶ浦市郷土博物館 諸墨知義・光恵章	H25. 6. 21
実物	7	成田市木の根No.6 遺跡出土土偶	調査(卒業論文)	小坂時子	H25. 7. 14
実物	3	印西市大塚前遺跡出土宝相華文軒丸瓦 印西市大塚前遺跡出土均整唐草文軒平瓦 印西市大塚前遺跡出土『埴』文瓦	展示の事前調査	明治大学博物館 忽那敬三 森本尚子	H25. 7. 12
実物	33	市原市持塚古墳出土一神五獣鏡	個人研究	山田俊輔	H25. 7. 27
実物	7	香取群多古町小原子台遺跡出土土師器甕 香取群多古町小原子台遺跡出土土師器浅鉢 香取群多古町小原子台遺跡出土土師器壺 香取群多古町小原子台遺跡出土土師器甕 香取群多古町小原子台遺跡出土短冊状鉄製品 印旛郡龍角寺台ニュータウンNo.3 地点6号土抗出土須恵器 印旛郡龍角寺台ニュータウンNo.3 地点6号土抗出土灰釉投棄短頸壺	展示の事前調査	上高津貝塚 ふるさと歴史の広場 堀越猛	H25. 8. 2
実物	4	市原市持塚古墳出土一神五獣鏡 市原市持塚古墳出土鉄族 市原市持塚古墳出土埴輪片 市原市持塚古墳出土須恵器片	個人研究	加藤一郎	H25. 8. 27
実物	3	成田市関戸遺跡O 4 4 号址出土足洗式土器	個人研究	小玉秀成	H25. 10. 12
実物	1	印西市南西ヶ作遺跡出土石器	展示の事前調査	橋本勝雄	H25. 10. 9
実物	3	香取市禅昌寺山古墳出土f字形鏡板付き轡 香取市禅昌寺山古墳出土剣菱形杏葉 香取市禅昌寺山古墳出土埴輪片	個人研究	山田俊輔	H26. 3. 20
実物	1	成田市山口遺跡出土温石	個人研究	高木博彦	H26. 3. 28
合計 12件	103				



## 5. 利用状況

### (1) 平成25年度月別入館者数

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者	開館日数	26	27	26	26	28	24	27	26	20	26	23	27	306
	合計	17,242	46,712	19,488	11,773	29,248	21,064	21,997	45,541	7,588	26,825	6,518	14,663	268,659
	一般・成人	5,795	11,683	6,488	4,050	8,269	5,735	5,435	11,718	2,403	6,868	2,061	4,707	75,212
	高・大生	147	688	245	168	352	251	151	356	173	286	267	239	3,323
	小・中生	4,324	13,656	5,190	3,058	8,469	7,320	10,789	15,795	1,976	8,717	1,955	3,929	85,178
	65歳以上	5,683	15,516	6,253	3,821	9,471	6,593	4,748	15,603	2,439	8,492	1,896	4,570	85,085
	学齢前児童	805	4,187	881	400	2,304	775	462	1,628	330	2,009	182	876	14,839
	心身障害者	488	982	431	276	383	390	412	441	267	453	157	342	5,022
	計	4,765	9,556	2,816	2,668	6,495	4,103	3,726	3,233	1,734	4,950	1,403	3,797	49,246
	一般・成人	4,622	9,285	2,698	2,559	6,204	4,001	3,604	3,145	1,665	4,807	1,336	3,625	47,551
個人	高・大生	143	271	118	109	291	102	122	88	69	143	67	172	1,695
	計	10,953	32,734	13,195	7,214	21,570	12,334	8,844	34,963	4,408	16,858	3,187	9,240	175,500
	一般・成人	739	1,096	3,181	977	1,448	929	893	7,701	495	866	379	702	19,406
	高・大生	3	20	2	49	2	24	4	5	0	1	2	6	118
	小・中生	3,697	11,748	3,344	2,109	8,112	4,105	2,716	10,228	1,113	5,731	784	3,008	56,695
	65歳以上	5,291	15,079	5,465	3,534	9,396	6,138	4,461	14,973	2,248	7,824	1,704	4,328	80,441
	学齢前児童	804	3,981	879	302	2,252	768	420	1,621	328	2,008	179	856	14,398
	心身障害者	419	810	324	243	360	370	350	435	224	428	139	340	4,442
	個人計	15,718	42,290	16,011	9,882	28,065	16,437	12,570	38,196	6,142	21,808	4,590	13,037	224,746
	計	387	1,526	613	426	644	713	360	640	280	1,098	429	400	7,516
団体	一般・成人	386	1,164	488	426	587	596	335	490	176	956	231	339	6,174
	高・大生	1	362	125	0	57	117	25	150	104	142	198	61	1,342
	計	1,137	2,896	2,864	1,465	539	3,914	9,067	6,705	1,166	3,919	1,499	1,226	36,397
	一般・成人	48	138	121	88	30	209	603	382	67	239	115	41	2,081
	高・大生	0	35	0	10	2	8	0	113	0	0	0	0	168
	小・中生	627	1,908	1,846	949	357	3,215	8,073	5,567	863	2,986	1,171	921	28,483
	65歳以上	392	437	788	287	75	455	287	630	191	668	192	242	4,644
	学齢前児童	1	206	2	98	52	7	42	7	2	1	3	20	441
	心身障害者	69	172	107	33	23	20	62	6	43	25	18	2	580
	団体計	1,524	4,422	3,477	1,891	1,183	4,627	9,427	7,345	1,446	5,017	1,928	1,626	43,913
学校	学校数	9	22	22	7	0	34	83	71	18	54	26	8	354
	人数	374	2,097	1,549	405	0	3,215	7,678	5,572	967	2,969	1,246	276	26,348

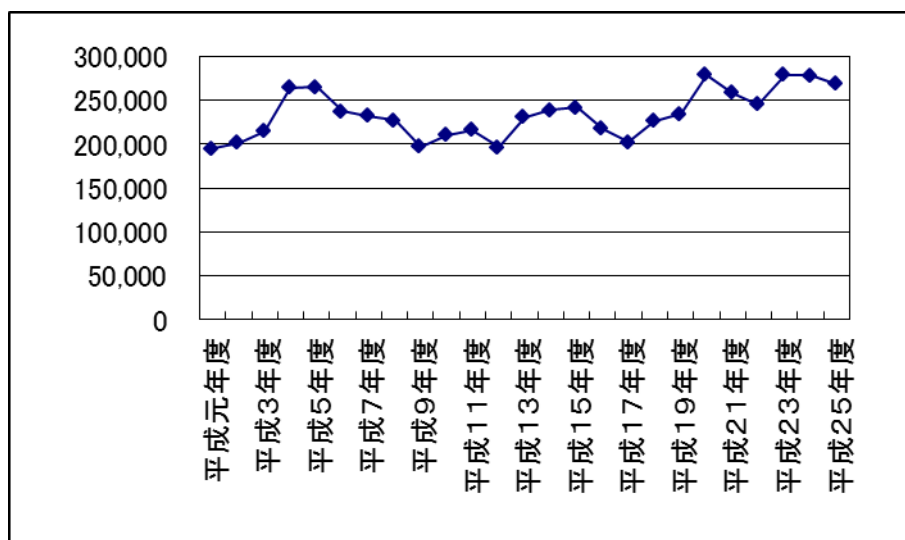
### (2) 平成25年度体験者数

(単位:人)

施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
商家		4,238	5,563	4,965	3,426	5,697	4,370	8,411	7,146	2,199	5,359	2,328	4,156	57,858
武家屋敷		409	468	468	483	478	538	821	948	357	583	365	585	6,503
上総の農家		86	83	415	181	162	29	126	225	43	124	75	324	1,873
下総の農家		392	83	167	113	147	86	140	71	64	83	38	125	1,509
安房の農家		3	48	177	40	18	125	595	120	100	3	2	4	1,235
農家共通		36	46	168	89	12	76	437	476	58	104	17	33	1,552
資料館		195	567	229	140	107	63	263	347	61	123	136	101	2,332
総屋		604	1,641	1,817	644	250	2,931	7,968	6,142	806	3,526	1,347	744	28,420
まつり		584	12,250	-	-	6,581	3,257	-	3,360	-	4,385	-	-	30,417
月別体験者数		6,547	20,749	8,406	5,116	13,452	11,475	18,761	18,835	3,688	14,290	4,308	6,072	131,699
内訳	当日体験	5,416	17,976	4,918	3,240	12,186	6,754	6,865	9,076	1,748	9,270	2,016	4,582	84,047
	予約体験	787	742	826	887	977	714	955	1,127	659	936	477	977	10,064
	団体体験	344	2,031	2,662	989	289	4,007	10,941	8,632	1,281	4,084	1,815	513	37,588

### (3) 年度別入館者数

年 度	入館者数
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
平成25年度	268,659
計	6,276,175



## V. 友 の 会 活 動

### 1. 名 称

房総のむら友の会

### 2. 発足経緯

平成16年4月1日「千葉県立房総風土記の丘」と「千葉県立房総のむら」の統合に伴い「房総風土記の丘友の会」から「房総のむら友の会」へ名称の変更及び規則改正等が平成16年7月31日の総会により承認された。

### 3. 目 的

本会は、房総のむらの活動に協力し、また、博物館の諸活動を通して会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

### 4. 事 業

本会は、上記目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 研究会、見学会及び展覧会等の開催
- (2) 会報誌等の刊行
- (3) 房総のむらが行う調査、資料収集、整理、教育普及活動等についての協力と支援
- (4) 関係資料の頒布
- (5) その他本会の目的を達成するために必要ような事業

### 5. 会員数

区 分	栄町	成田市	その他県内	県外	計
普通会員	17	14	17	1	49
賛助会員	1	4	1	1	7

### 6. 活動状況

- (1) 平成25年度総会
- (2) 房総のむら写生コンクール共同開催
- (3) ふるさと祭り実行委員会及び関係者会議
- (4) 第35回ふるさとまつりの開催 11月3日(祝)文化の日 来場者数17,837人
- (5) 利用者サービス事業利用者サービス事業 自動販売機設置
- (6) 見学案内活動等 随時実施

千葉県立房総のむら 年報 28－平成25年度－

発 行 日	平成26年7月8日
編集・発行・印刷者	千葉県立房総のむら指定管理者 公益財団法人千葉県教育振興財団 房総のむら

〒270-1506 千葉県印旛郡栄町龍角寺1028 電話0476-95-3333